

'84夏 バイク仲間の祭典が始まる!
サマーフェスティバル開催のご案内

Vツイン
スペシャル **XV750 VIRAGO 新発売**



XV750

Vツイン・スペシャル VIRAGO 新発売

8月1日より

- 標準現金価格：¥690,000(北海道・沖縄は¥697,000)
- カラー：グロリアスマキシブラウン/オリーブブラウン
ニューブラックブルー/ブルーッシュダークシルバー

XV750スペシャルが3年ぶりにフルモデルチェンジ。アメリカンテイストを満載した「XV750ビラーゴ」として、8月1日より新登場します。

750ccアメリカンモデル市場は、ハイグレード志向のアドルトユーザー(XV750スペシャルユーザーのじつに70%以上は、30才以上)を中心に堅調な推移をうけています。

そうした中に新登場する「XV750ビラーゴ」は、このクラスの需要を集約し、さらに需要層の拡大を狙うアメリカンクルーディングバイクの頂点モデル。

究極のアメリカンスタイルと工芸品を思わせる高級な仕上げが所有する喜びを満喫させ、力づよいVツインパワーとゆったりとしたホースバックライディングスタイルが、テイステイな走りの世界を堪能させます。



XV750リターン
セールスポイント

徹底したアメリカンスタイル

■ジャスト チョッパーライディング

前方に大きく蹴り出したロングフロントフォークから、ブルバックハンドル、ティアドロップ型フェルタンク、セパレートルックのダブルシート、そしてクラブバーへと流れるラインは、まさにチョッパーライディング。さらに前方にスライドしたフットステップとあいまって、ポジションも一段とシットイン。感覚を強調しています。

■エンジンを強調したメリハリのある車体デザイン

スタイルリングも、構成部品を極小小型化し、逆にVツインのパワーユニットを強調して強烈な迫力を生み出すという、メリハリのあるオーソドックスなアメリカンスタイルを採用しました。

■迫力のファット(極太)タイヤ

極太偏平のリヤタイヤは、アメリカンのシンボル。XV750ビラーゴでは、さらに小径化した15インチを採用しています。

■一段と低くなつたプロファイル

プロファイル(側面ライン)を、極力低くすることはXV750ビラーゴ開発の大きなポイント。新開発のプレスバックボンフレームの採用でこれを実現。シート高はじつに715mmという低さです。

また、新開発のセパレートルック・ダブルシートは、クッション性能を追求すると同時にソフトタッチのルーズクッション仕上げとして、高級サリールン感覚のゴージャスな質感を打出しています。

■光り輝く高級感

ひとつひとつの構成部品が独立して機能を主張しているのもXV750ビラーゴの大きな特徴ですが、同時にゴールドメッキとクロムメッキの使い分けによる、ゴールド&シルバーの輝きによって高質感、高級感を打出しています。



Vツインエンジンの鼓動と カブよいトルク感

シンプル&スリムな4サイクル空冷、Vツインエンジンは、エアクリーナードやマフラーの変更で低中速性能を一段と向上。Vツイン独自の鼓動とカブよいトルク感を一層きわだたせました。

Vツインらしさを強調した味の あるエキゾースト・サウンド

エキゾースト・サウンドもアメリカンクルーディングバイクの大きな要素。XV750ピラーゴでは、新装備のサイドアップ・デュアルマフラーを膨張反転式構造としてVツインらしさを強調した味のある排気音をつくり出しています。

▼ニューデザインのスピード&タコメーター
▼クリアランスランプ兼用のフラッシュャー
ランプ▼セミエア式フロントフォーク▼メタル
パッド採用フロント・ダブルディスクブレー
キ▼前後チューブレスタイヤ▼ゴージャスな
メッキ・クリーナードカバー▼ダンパー調整付
リヤクッション▼アルミダイキャスト・クロ
ームメッキ大型グラブバー▼ゴージャスなツ
ートンカラー・フュエルタンク

■XV750ピラーゴ仕様諸元

●全長2235mm●全幅805mm●全高1170mm●シート高715mm●軸間
距離1525mm●最低地上高145mm●乾燥重量213kg●舗装平坦路燃
費33km/ℓ(60km/h定地走行テスト値)●制動停止距離14m(50km
/h)●最小回転半径2.8m
●4サイクル・OHC・V型2気筒・748cc●内径×行程83×69.2
mm●圧縮比8.7●最高出力60PS/7000rpm●最大トルク6.4kg-m/
6000rpm●始動方式セル式●潤滑方式強制圧送ウエットサンプ
●オイルタンク容量3.6ℓ●燃料タンク容量12ℓ●キャブレタ型
式HSC40●点火方式フルトランジスタ点火●点火プラグBP7ES、
W22EP-U●バッテリー容量12V16Ah●1次減速(比)ギヤ(1.659)
●2次減速(比)シャフト(3.207)●変速機リターン式5段変速
●変速比①2.352②1.666③1.285④1.032⑤0.852●フレーム形
式プレスバックボーン●キャスト32"●トレール129mm●タイヤ
(前)100/90-19 57H(後)140/90-15 70H(いずれもチューブレスタ
イヤ)●ブレーキ(前)油圧式ダブルディスク(後)機械式ドラム●ヘッド
ランプ12V60W/55W●マーカーランプ12V3.4W●テールランプ
12V8W●ストップランプ12V27W●フラッシュャーランプ12V27
W●各種パイロットランプ12V3W

お茶の間へ「新しい趣味生活」の提案 SRX250テレビCF開始!!

新しい趣味生活。
SRX250
LIGHT SPORTS

十分なパフォーマンスを持ち、カッコ良く、しかも乗りやすい——ライトスポーツ・SRX250のコンセプトを、ライフスタイルを通じて訴求し、スポーツバイクの新しいスタンダードモデルとして定着させよう、と7月1日から3ヵ月間にわたり、SRX250のテレビCFがスタートします。どうぞご期待ください。



★放映は、テレビ東京、テレビ大阪、テレビ愛知の3局で、週日は20時57分～21時、日曜は21時57分～22時です。

★また、このテレビCFと連動して、月刊プレイボーイ、ブルークス、コスモポリタンの3誌に7月、8月、9月の3ヵ月間SRX250雑誌広告を掲載します。

SRX250 プール編

ほくは、SRXととても健康的に暮らしています。
ヤマハSRX



歌はレイド・バックの「サンシャイン・レゲエ」。

55mph ブック&ビデオ完成!



人間にいちばん近い乗りものなんだ。——をスローガンに、ヤマハは一貫してモーターサイクルがつくるすばらしい世界をアピールしつづけています。

その中心となっているのが、スペシャルブック「55mph」。モーターサイクル・ユートピアと題し、世界の人びととモーターサイクルのすばらしいかわりを紹介して4年。いまでは、日本のライダーにすっかりおなじみのものとなっています。

その「55mph」の第4号が完成しました。アメリカ西海岸、西ヨーロッパ、オーストラリアにつづいて今回の巻頭特集は、イタリア。現地取材・ロケした「ビバ・イタリア」をはじめ、ライダーのメッカ神戸のルポルタージュ、片岡義男氏のオートバイ小説、小川ヨーコ氏のケニー・ロバーツ論そしてフレームの話など充実の100ページです。お客さまと店を結ぶツールとして、お役立てください。▶1部500円、お申込みは担当セールスマンにどうぞ。

さらに今回は、このイタリア特集をビデオ化した「VIVA ITALIA」も製作しました。イタリアのすばらしい風景の中を爽快に走りまわるRD500LC (RZV500R)の姿を追ったもの。軽快な走り、さわやかな音楽だけで約10分間。ショールームのBGV (バック・グラウンドビデオ)として最も効果的にお使いいただけるものです。お申込みは、担当のヤマハマンにどうぞ。

夏のスポーツ商戦もいよいよ佳境。55mph、スペシャルブック&ビデオを、お店でも存分にご活用ください。

大盛況

ヤマハいち日バイクデパート

FZ400R全国一斉発表試乗会

全国73会場でにぎやかに開催！

春商戦を盛りあげた4月の第1回にひきつづき、『ヤマハいち日バイクデパート』の第2弾が、6月9日～10日の両日、全国一斉に開催されました。

この夏のスポーツ商戦の目玉となるFZ400Rの発表試乗会をはじめ、RZ250RR、DT200R、チャンプ、キューブなど最新モデルの試乗、用品類の展示即売、YSP特別仕様車の発表……と今回も盛りだくさんの内容。

夏のボーナスシーズン目前とあって、各会場とも協賛販売店さんのコーナーでは、熱のこもった商談がくりひろげられ、多数の成約を集めていました。

回を追うごとに話題を呼び、来場者を増やしている『ヤマハいち日バイクデパート』、第3弾は、7月7日～8日の両日、人気のSRX250発表試乗会として開催されます。



FZ400R

待ってました、このパワー
このフィーリング!

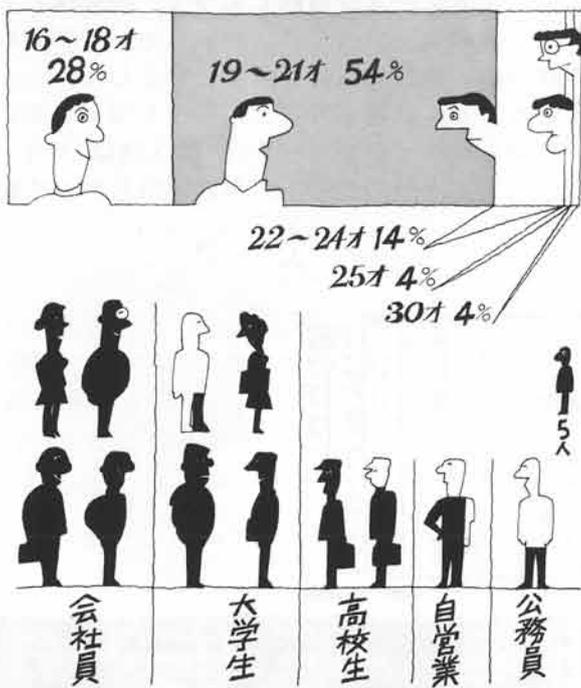


ヤマハいち日バイクデパート会場から FZ400R試乗者 50人に聞きました

今回のメインプログラムは、話題のスーパースポーツFZ400Rの発表試乗会。どこの会場もオープンと同時に、試乗を待つヤングの列ができるほどの人気を集めたものですが、ここでは神奈川県平塚市の荒井自動車学校会場と静岡県浜松市の浜松市総合産業展示館会場から、FZ400Rをご試乗いただいたお客さまを対象に、お客さまのプロフィールと生の感触をうかがってみました。

1 熱烈関心層は20才前後のヤング!

試乗者の年齢と職業をみると、全体の50%以上は、19才から21才までのヤング男性。この年代はモータースポーツに最も興味を示している層でもあります。また、年齢の割に有職者が多いのも特徴といえそうです。



3 走り、乗り味ともに評価は抜群!

会場から
ロニーチワ

キユーピー
うごても乗のやすい

「じつは賞品がお米だったというんで安全運転コンテストに出たんです。たまたま乗ったのがキユーピー。軽くて、扱いやすくて、それに意外と速いんですね。おかげでお米ももらっちゃった。得したワ」
●牛丸和代さん(神奈川県厚木市)



RR最高、1日でも早く欲しいワ

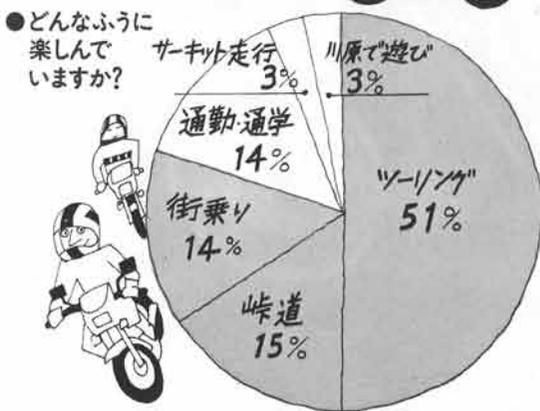
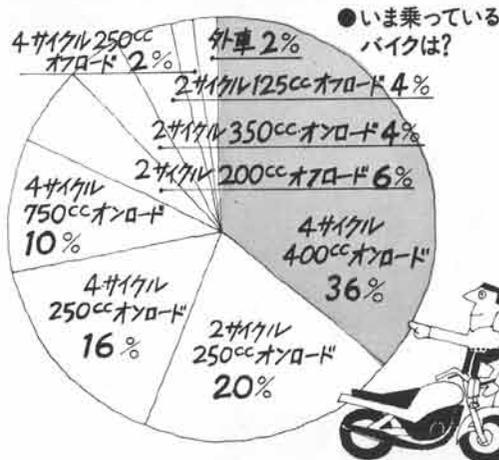
「RZ250RRに試乗できると聞いていたのでワクワク気分で来ました。カラーやフェアリングもカッコイイけど、乗ってみて加速のよさにビックリ」



②当面のメインターゲットは 400ccユーザーの代替か?

左図でも明らかのように、FZ400Rに興味を示している人で最も多いのは、FZ400Rと同クラスの400ccオンロードモデル・ユーザーで全体の36%を占めています。これは中型限定ライダーの、制限付の最大排気量400ccに対するモアパワー志向を満足させるモデルとしてFZ400Rが評価されていることの表われとも言え、下のクラスからのステップアップをめざすライダーとともに、FZ400Rのメインターゲットといえそうです。

また所有車の用途からは、ツーリング、峠道走行、街乗りなど、走りを楽しむユーザーが多いことが分ります。



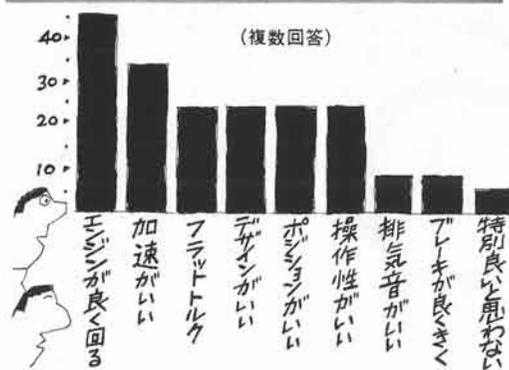
FZ400R 初登場のスズカで大活躍!

FZ400R 全国一斉発表試乗会の行なわれた6月10日、鈴鹿サーキットでは全日本選手権第7戦・鈴鹿200キロレースが行なわれました。

この日の話題は、ノースSS400ccクラスで、なんと1クラスに史上最高の47台がエントリー。予選を9レースも行なうほどの盛況ぶり。このレースで、FZ400Rが鈴鹿に初登場。そして牛丸満選手(岐阜レーシングファミリ)と大前晴雄選手(レーシングチームオオイ)の2人が、予選最高タイムとセカンドタイムを叩き出して、注目を集めました。

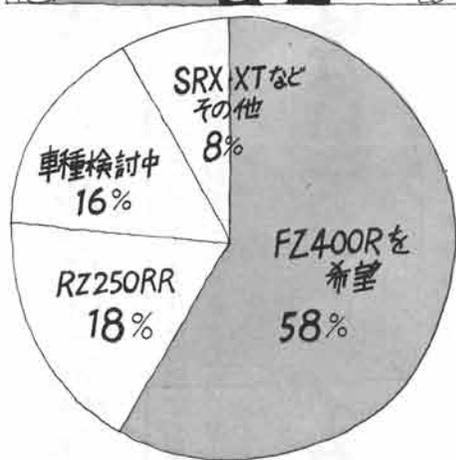
そして激しい雨の中で行なわれた決勝でも牛丸満選手が、トップに僅差の2位に入賞。FZ400Rの戦闘力を大観衆にみせつけたのです。

①の結果、FZ400Rに大きな関心を寄せているのは、ある程度モーターサイクルを理解したヤング男性」ということが分ります。そして、彼らの試乗からは「パワー、スタイル、乗り味ともに抜群」という最高の評価が集中しています。これは、ツーリングに、峠道にと走りを目指す彼らのニーズを、FZ400Rが100%満足させている結果といえるでしょう。



4代替え予定者の約6割が FZ400Rを希望!

アンケート回答者中の66%が代替えを考えてFZ400Rに試乗しているのが注目されます。さらにそのうちの58%の人が、代替え車にFZ400Rを希望しています。また、FZ400Rは気に入ったがもう少し考えてみたい、という車種検討中のユーザーを入れると、実に74%ものライダーが購入意志を示す有力見込客といえます。



「店だけの商売では客層もかぎられてしましますが、ここでは幅広くお客さまと接触できるのがいいですね。今年のヤマハ車には期待いっぱい。ボーナス、夏休みと商売にも力が入ってきます」

●エルドラード・和田茂部長(静岡 県袋井市)

「幅広いお客さまと接触できて最高」

「店だけの商売では客層もかぎられてしましますが、ここでは幅広くお客さまと接触できるのがいいですね。今年のヤマハ車には期待いっぱい。ボーナス、夏休みと商売にも力が入ってきます」

●エルドラード・和田茂部長(静岡 県袋井市)



成果十分、毎回協賛しています

「広いスペースでフルラインアップをゆつくり見てもらえるので最高のイベントですね。店で迷っていた人はここで成約してくれる。ここで触発した人は店に来てくださる。うちでは毎回必ず協賛させてもらっています」

●ハセガワカンパニー・長谷川弘社長(静岡県浜松市)



販売店さんの、ニューモデル体感試乗

体感的セールストークでお客さまをつかもう、を合言葉にした積極的な販売活動によって、84ニューモデルは順調にお客さまを増やしています。そこで今月はさらにキュートとSRX250、いま話題のニューモデルをお2人の販売店さんにご試乗いただきました。セールストークのご参考にどうぞ

SRXは高性能バイク、乗り手を選ばないモダン・イタリアン

●須田高正社長・モーターサイクルドクター須田（東京都町田市）

SRX250のテストランをお願いしたのは、東京の新興住宅地・町田市に2店舗を構えスポーツバイク中心のご商売を展開みずからも二輪専門誌で活躍する須田高正社長。同店ではFZ400RによるFIIIレース活動も行なっています。



↑「コーナリングのスピードは、ナナハンにも負けない」

←「SRXで、幅広いスポーツユーザーを獲得したい」と語る須田社長



乗りやすさ最高！

峠道ならレーシーモデルにも

負けない運動性能

なにはさておき、SRXの試乗感からおうかがいしましょう

「とにかく乗りやすいバイクですね。走る曲がる・止まる、というモーターサイクルの基本3要素が高いレベルでマッチしている。だから、初心者が乗っても上級者が乗ってもそれぞれに満足する走りを保証してくれまます。マニアックな走りにも十分応えてくれます。私が乗っても楽しいんですね。」

エンジンは飽きのこない特性で1万回転までスムーズに回り、パワーも十分。ブレーキのタッチも良く制動距離も想像していた以上に短い。そして抜群の高速コーナーでの安定性。高速コーナーでの急激なシフトダウン時にもマシンはホッピングすることなく安定したラインをトレースしてくれまますからね。それに、峠道などではレーシーなモデルやひよっとすると750にも負けないかも。ともかく、「高性能」と自信を持っていえるバイクですよ」

どんなファッションでも絵になる

どんなお客さまにもお勧めてできるSRX

それでは、走りにプラス、デザインやスタイルも含めた総合的な商品性は――

「現代風イタリアンともいうんですか。ドウカテイやパリラ、そんな熱血イタリアンに通じるイメージがありますね、SRXは。イタリアンといえば確かにレーシー志向もあるわけ。でも、このSRXならレーシーに決めたといった人だけでなく、とにかくカッコ良く乗りたい、気軽に乗りたい、カジュアルな服装で乗りたい……といった人にも十分応えられます。」

マシンはイタリアンだけれども、ライダーズファッションにこだわらずに乗れるバイクですね。皮ツナギだつて絵になるし、ごく普通のバイクに乗る服装でも十分絵になります。ライディングのスタイルにしてもそれは同じ。ニークリップしてもカッコイイ、ゆったり乗ってもサマになる、ハンクオンでコーナーを攻めてもイイでしょう。」

誰が乗っても、どんなかつこうで乗っても決まるバイク、それがSRXの商品としての魅力ですね。バイク本来の味を大切に作られたバイクの良さが、そこに生きているからだと思います」

では、どんなお客さまに、まずSRXをおすすめしたいと思います――

「だからSRXは、年齢、性別、趣味、志向――そんなことは一切関係なしに、どんなお客さまにも勧められる商品です。もちろん女性の方や、カムバックライダーの方にも自信をもってお勧めできます。確実にお客さまを



かわいらしさが店頭でも人気のキュート。
女学生のお客さまと田口信枝さん(右)

キュートは、エレガントに乗れる快適スクーター

●田口信枝さん・モトシヨップタグチ(田口正光社長 東京都目黒区)

一方、キュートのテストライダーは、はりきりヤマハ奥さま田口信枝さん。田口さんは、毎日のご商売からシヨップینگまで幅広くスクーターを愛用。パセッタ、パツソルIIと乗りついで、もっかの愛車はシヨグです。

初期スクーターのお客さまは
きつとビックリ!

キュートは早くもかわいいスタイルが評判ですが――

「そうですね。本当にかわいいスクーター。パツソルがわりと実用的というか機能的なデザインだったのに比べて、このキュートはずっとおしゃれに、明るくなりましたね。パツソルが『使ってみたい』スクーターなら、キュートは『乗ってみたくなる』スクーターじゃないですか。」

始動がこれまでのワン・ツースタートからブレーキを握っての始動が変わっていて、最初はちょっととまどいましたけど、これも慣ればスムーズに行くと思います。

さて、乗って最初に感じたのはポジションの良さです。150センチの私でも、シートに座ってスーツと手を伸ばせば自然にハンドルに手が行く。そしてステップも広びろ。ステップが広いのに、足を地面に出すときにもまったくスムーズなのは、おもしろいわね。

走ってみるとスタートのグツシュ、加速の良さにびっくり。初期のスクーターのお客さまは絶対に驚かれることまちがいなしですね。シヨグの妹という感じでスピード感もあり、小まわりもきくし、それでいて安定している。振動もありませんし、まとめると、エレガントに乗れる、快適スクーター。ってところじゃないかしら。

手始めにパツソルの代替からトライ

モトシヨップタグチさんでは、スクーターのお客さまは男女半々とか。そして女性客のトップは女子学生つづいて主婦、OLとのことですが、さてこのキュートはどんなお客さまにどんな風におすすみたいと思いますか。「女学生の方は、男の子と同じでシヨグやアクティブがいんですよ。でも主婦層になるとシヨグはちょっと高いし、『もう少し安いのあるませんか?』という質問が必ず返ってきます。」

低価格帯で、走りもよく、故障の少ないスクーター、まさにパツソルの二代目が欲しかったんです。そこに、このキュートの登場ですから、今までのパツソルの層にはそのままおすすめてきますね。加えてデザインもかわ



「スカートでエレガントに試乗してみましたけどとってもスムーズ。女性にぴったりのスクーターです」と田口さん

いいから、若い方にも受けると思っていますよ。とりあえずは、2、3年前のパツソルユーザーに的を絞ってDMで代替を促進させるつもりです。

同時にデモカーを1台おろして来店してくださった方には、必ず試乗していただくことにします。」

増やすためには、乗って、触って、といった要素が大切ですが、私としては、店独自のキャッチフレーズを考えて、新しいお客さまを増やそうと思っているんです。」

'84夏 SUMMER FESTIVAL

バイク仲間の祭典が始まる!

日本中のバイクファンに、ヤマハからのビッグなプレゼント。
 真夏の祭典・サマーフェスティバルが、ことしも全国7ブロック、10会場にぎやかにくりひろげられます。
 さあお店でも、この一大イベントを通じて、お客さまにモーターサイクルのすばらしい世界をご提供ください。
 ※イベント内容が大まかな地域もありますが、これは編集時に、詳細未決定のためです。詳しくは担当セールスマンにお問合せください。



ヤマハ・フェスティバル 北海道

- 会場・ルスツ高原モトクロス場
- 8月25日
- ▼A級ライダーによるモトクロス、トライアルスクール
- ▼サマーフェスティバル前夜祭
- ▼キャンプ
- ▼日本航空杯・オールナイト6時間耐久スクーターレース
- 8月26日
- ▼ヨットレース観戦ツーリング／林道80キロツーリング／クイズラリー
- ▼チャレンジ・トライアル／ミニトライアル
- ▼ヤマハ杯モトクロス／チーム対抗ラリー／NGK杯PWレース／SL杯モトクロス
- ▼トライモト

- ▼北海道グランプリカートレース
- ▼ベプシ杯カートタイムチャレンジコンテスト
- ▼ラングラー杯綱引き大会
- ▼チャリティバザール
- YSAヨット全道選手権(洞爺湖)

主催者からひと言

「陸に、水に、スポーツのヤマハを強力にアピールしようと全道の営業所をあげて取り組んでいます。内容もコンペティション主体ではなく、一般の人が広く楽しめるように企画したつもりです。5月からすでに参加者募集を始めていますが人気も上じよう。きつと「ヤマハを買ってよかった。ルスツに来てよかった」と喜んでいただける2日間になると思います」

クラブの初総会をフェスティバルで!

「100人ぐらいは参加するでしょうね、うちの店から。クラブ員はもちろん全員参加です。ロード、オフロード、トライアルの3つのクラブを統合して6月1日に新クラブを結成したばかりなので、その第1回総会をフェスティバルにあわせてやったら」なんて話



も出ているんです」
 ●YSP札幌西(藤川敏則店長) 岩本茂主任
 札幌市西区手稲宮の沢427-38
 関東から行く
ビッグなツーリングパックも開催!

また、この「ヤマハフェスティバル」北海道には、首都圏のお客さまを対象に、フェスティバルへの参加と北海道のサマーツーリングをあわせて楽しんでいたかどうかというビッグなメニューも盛り込まれています。
 ●ジャンボで行く北海道サマーバイクツーリング。メ切りは7月31日。お申込みは、阪急交通札幌営業所・北海道サマーバイクツーリング係 ☎011(241)3636

'84サマーフェスティバル 中モトツーリング

- 会場・岩手県田野畑村
- 7月21〜22日
- ▼ツーリング
- ▼キャンプ
- ▼抽選会／各種ゲーム他

主催者からひと言

「青森、八戸、盛岡、水沢(一部)の各地域を対象とした陸中モトツーリングの一番の魅力は、

なんととっても会場のすばらしさでしょう。岩手県田野畑村のケビンハイツ明戸。附近はリアス式で名高い三陸海岸。ここのツーリングはまさに最高。22日には庄司寛、江崎正(予定)らの招待ライダーも交えた散策ツーリングも企画しています」

クラブ員を中心に50〜60人が参加

「店のクラブ「エキサイティング盛岡AB

'84サマーフェスティバル 全道SUGO

- 会場・スポーツランドSUGO
- 8月4日〜5日
- ▼ツーリング／クラブ交歓会

- ▼ザ・ミッドナイトフェスティバル
- ▼ロードラリー
- ▼サイン会 各種コンテスト／84モデル展示会

主催者からひと言

「昨年から販売店さんやお客さまの声を大いに吸収して、それまでのレース中心から脱

E」では、いまミーティングを開いて参加の仕方を検討中です。彼らを中心に50〜60人は参加することになるでしょう。店から120キロ〜130キロ、ツーリングには最高です。競技派のお客さまやニューザーはマイクrossやクラブ員のクルマに分乗して出かけるつもりです」
 ●ABEサイクル・安部辰夫社長
 岩手県盛岡市月ヶ丘1丁目

皮。遊びの要素を最大限とり入れた身近な、楽しいイベントを主体にしていますが、今年もこの路線をさらに徹底しましたので、クラブ対抗で大いに楽しんでいただけたらと思います。平忠彦、河崎裕之（予定）らヤマハライダーも交えたアトラクションももりだくさんです。

最後の表彰式は、モトクロス、トライアル、カートと全競技合同、大いにもりあがることでしょう。

一般客も積極的に動員!

「昨年はクラブ員以外の方がけっこう参加してくれました。今年もぜひ、うちのクラブのメンバーと一緒に遊んでいただき、「モーターサイ

クルには、こんな楽しいこともあったのか」ってことを知っていただきたい。店にも、お客さまにも有意義な2日間ですな」

●モトシヨツフ次男・佐藤次男社長
宮城県柴田郡大河原町大谷字西原82

84ヤマハサマーバイクジャンボリー

●会場：山梨県西湖・紅葉台キャンプ場
8月11日、12日

- ▼バイクオリエンテーリング
- ▼愛の1とチャリティ募金／ヤマハライダー献血運動／バイクドック・ヤマハ／ヤマハオリジナルグッズコーナー／ファクトリーライダーのチャリティサイン会
- ▼トワイライト・オープニングセレモニー
- ▼スターライトコンベンション（出演：あらんどろん、フェイズ）／夜のウルトラゲイ

ム大会／ライダーファッションコンテスト
ファクトリーライダーのチャリティオークション（平忠彦、藤秀信、加藤文博を予定）
／スターライトコンサート／抽選会
▼ミッドナイトシアター

主催者からひと言

「関東のサマーフェスティバルも、今年からコンベンションライダーの祭典から、一般ユーザーの交流、親睦の場へと変身。それ

「輪」を広げる、すばらしい機会

「店のクラブ「アングル・ツーリングクラブ」では、毎年夏休みに2泊3日のツーリング

グを行なっています。今年は、このうちの1泊2日は西湖のジャンボリーに参加。そこからどこへ足を伸ばそうかとみんなで思案中なんです。それにしてもモーターサイクルを共通の趣味とする人たちが集い、そこから連帯感が生まれ、その輪が大きく広がっていく。すばらしいことだと思うし、そのための遊びの場所の提供というのはとても大切ですね」

●モトシヨツフ・アングル 石井進社長
東京都大田区千鳥3-18-3

84サマーフェスティバルイン三重

●会場：ヤマハスポーツランド第一
8月4日

- ▼前夜祭／盆踊り／カラオケ大会／レース映画会
- 8月5日
- ▼SLモトクロス大会
- ▼トライアル大会／ビギナーズトライアル／トライアルスクール／A級ライダー模範演技
- ▼ツーリング
- ▼ライダーズファッションコンテスト／その他

主催者からひと言

「会場の「ヤマハスポーツランド第一」は、名古屋、岐阜、三重のどこからでも1時間半足らずで行ける便利なところ。特にトライアルとモトクロスのコースは、改良して楽しみやすくなっています。上記のプログラムの他にも、細かいお楽しみメニューがもりだくさん。澄んだ空気とあふれる緑の中で存分にエンジョイしてください」

クラブ員がフリーなかたちで参加

「うちではいま、大ぜいのお客さまが年代

性別をこえて、一緒にオートバイを楽しんでいます。レースをする人、ツーリングに行く人、SRみたいに持っていることを楽しむ人……とツーリングもみんなでゾロゾロ出かけるのではなく、現地集合のラリースタイル。今年のサマーフェスティバルも、そんな形で参加するつもりです。現地に集合してからは、もちろんクラブとしてみんなで遊びますけどね」

●YSP名古屋東・わんわん 吉田道弘店長
名古屋市天白区天白町植田西浦52-4



YSP名古屋東・わんわんのみなさん

84ヤマハサマーバイクジャンボリー

●会場：福井市・北陸スポーツランド
8月4日

- ▼前夜祭／パーベキュー／ゲーム／アトラクション
- 8月5日
- ▼バイク運動会／ミニYRS／オフロードアイデアングスクール

「肩のこらないイベントで、参加された方に心ゆくまで遊んでいただけるように、というところを中心に企画しました。この2日間を通じて、特に販売店のみなさんには、お客さまとのコミュニケーションを深めていただきたいと願っています」

仲間の輪を広げて、みんなで参加!

「クラブ員ばかりでなく、普段なかなかお

つきあいの機会のないクラブ員のご家族、友達、ガールフレンドそして一般のお客さままで仲間の輪を広げて参加するつもりです。お店とお客さまのワクを越えて、同じオートバイ仲間として、コミュニケーションが深まることは、まちがいなし。今から大いに楽しみにしています」

●第一ヤマハ販売 佐々木正道社長

石川県金沢市増泉1-2-20



昨年のヤマハ能登島サマージャンボリーでの「第一ヤマハ販売」さんのみなさん（右端が佐々木社長）

'84サマーフェスティバルイン大山

●会場・島根県大山
8月4日～5日

▼ツーリング
▼キャンピング／ゲーム大会／抽せん会／A級ライダーサイン会／スターウォッチング

早くもインベ・モトリングの話題でにぎやかなオートショップ石橋さんのみなさん



●主催者からひと言

「昨年は山陰と合同でしたが、今年は2会場に分かれての開催。その分内容も充実させていくつもりです。中国地区のバイク仲間との親睦を深めるために、ひとつでも多くのクラブの参加をお待ちしています」

遊び心で2日間を満喫

「うちのお客さままでつくっている『きせつふう』というツーリングクラブ全員で参加します。18才から51才と会員の幅も広いこのクラブは、遊びならなんでも来い。最近はず上

'84ヤマハイインベモトリングフェスタ

●会場・島根県那賀郡高原

8月11日～12日

▼ツーリング
▼キャンプ／販売店対抗カラオケ大会／デイスコ大会
▼ファクトリーライダー模範走行・サイン会

●主催者からひと言

「この2日間をフルに活用してクラブ同志

の交流を図っていただきたいと思えます。参加いただいた方には、絶対にご満足いただける内容です。また当日は、山陰放送の取材も予定されています」

年に1度のお祭り
楽しみにしています

「店のお客さまに加えて、私がやっているニューミュージックのバンド仲間、それに当然

キャンプがあるので女性たちも……とみんなで出かけるつもりです。女性が行けば必然的に男たちも集まってくる。昨年は降られてしまったので今年は絶対に晴れて欲しい。年に1度の行事だつて、みんな楽しみにして楽しんでから」

●オートショップ石橋 石橋末広社長
島根県松江市浜乃木町1062

'84サマーフェスティバルイン四国

●会場・愛媛県久万高原 ぶるさと村

8月4日

▼A級ライダー・トライアル演技
▼サマーフェスティバル／キャンプファイヤー／バンド演奏／チャリテイサイン会／カラオケ大会／野外パーティ

8月5日

▼宝さがし大会／用品バザール
▼運動会／ヤマハ杯テークブレース／デンソー

●主催者からひと言

「ポップギヤルを使った運動会を中心に、もりだくさんのイベントでお客さまをお待ちしています。四国4県のバイク仲間が一堂に集うのですから県対抗などもあります。準備

も順調に進んでいます。どしどし参加ください」

片道4時間の
ツーリングを楽しみながら

「うちのツーリングクラブは『高松自動車輪車クラブ』っていうんですが、それを中心にお客さまを誘って参加します。会場までは片道4時間かかるので、ツーリングもたっぷりたのしめます。お客さまとのコミュニケ



●YSP香川 湯浅進社長
香川県高松市木太町2343-6



●会場・大分県飯田高原長者原キャンプ場
8月4日
▼セレモニー／フォークコンサート／抽せん

'84サマーフェスティバルイン九州

会／クイズ

▼大キャンプファイヤー

8月6日

▼トライアル・スーパードニック教室

▼三輪バギー、PW50試乗会

●主催者からひと言

「昨年もアマチュアバンドのコンサートを

開き好評でしたので、今年は地元の『国士無双』というバンドのフォークロックでもり上げます。サマーフェスティバルは、もうすっかり定番のお祭り、今回もここからバイク仲間の輪が広がることを期待しています」

往復も楽し!!

「昨年は男性ばかりでしたから、今年はぜ

ひ女性のお客さまを誘って行きたいですね。会場でのイベントもいろいろですが、往復がまた楽しいですね。また、クラブ員にビール係、食事係……なんて役割がありますんで、彼らが揃わないと飲めない、食えない。それも楽しみですけれどね」

●深谷モーターズ 深谷憲男社長
福岡県久留米市国分町1949



広島RHC

北中浩司商会 / 北中浩司社長 (広島市中区)



ルール最重視を信条に、アダルトライダーが繰り広げるクラブライフ

平均年齢36才。赤いベレー帽に赤いシャツ、ブルーのパンツでバッチリとキメた鮮やかなユニホーム姿。活動内容ともにアダルトライダーと呼ぶにふさわしい、ルール最重視の大人のクラブ。それが北中商会さんが組織する広島RHC(レッドホークス会)です。

このクラブの活動姿勢は会則のはじめの、会員の親睦とモーターサイクル全般の知識と技術の向上を目的とするのとおり、32名の会員がチームワークと運転技術の向上を目指してキビシイ訓練を受け、クラブ内はもとより、地域全体にまでその輪を広げていることです。

さらに、各地域や会社等でもオビニオンライダーとなって活躍する会員さんは、北中商会さんのご商売にとっても切り離せない存在となっています。その辺のお話を、クラブの会長も勤められる北中社長にうかがいました。

●誰でも簡単にに入れるクラブは問題あり

「うちのクラブにはキビシイ規制がいくつもあります。私のオートバイに対する考え方は、これほど便利で安全で快適な乗り物はないっていうところにあるんです。もちろん、それは、ちゃんとしたルールと責任を持ってオートバイに乗った場合のことです。これを理解してもらうために、交通機動隊の白バイ隊員による年2回の運転技術訓練を義務づけています。内容はかなりきついものですが、直接体験したことが一番役に立つことだと思っていますので、必ず実行しています。」

また、走行マナーを守れない会員に対してはクラブを除名するという処分もあります。これは社会人としての当然の責任ですからね。

入会する時も、2、3年ぐらいツーリングや訓練に付き合ってもらい、本人のことが理解できてから正式のクラブ員として迎えています。誰でも簡単にに入れるクラブはどこかで分解してしまいますからね。クラブ運営もオートバイ運転と同じで、ルールとマナーを守り、周囲との

協調が図れてこそ初めてうまくいくものだと思います」

●クラブ運営は会員の意志で

「実際の運営には、会員の推薦により選出された会長、副会長、会計、理事、監査などの8名の役員があたっています。運営上でもっとも気を使っているのは、金銭関係を明確にする点ですね。会員はどなたも社会的にも立場のハッキリした責任ある人たちばかりですから、当然のことですがね。」

活動としては、安全運転技術訓練や自由参加の月1回のツーリング。それに年1回、会員の家族も参加して行なう1泊でやる秋の合同ツーリングなどです。この合同ツーリングは、訪れた土地の民芸を鑑賞したり、色んなイベントをやるので、会員全員の楽しみとなっています」

●会員からお客さまの輪が広がる

「うちの会員は、自分の通っている職場や地域にあるクラブの長となっている人が集まっています。もちろん、そういった人を育てることがこの広島RHCの大きな目的のひとつでもあるのですが、ですから、会員は全員、それぞれの地域のオビニオンライダーとなっています。これは地域全体のオートバイの認知度を上げるとともに、お客さまの輪を広げるうえでも、とても重要な役割をもっているんです。」

うちのお客さまの8割以上が紹介で、しかも会員からの紹介がそのほとんどを占めているというほどですから。店としてはクラブに対して後援という形で係わって、会員の車輛を優先してサービスしていることもありますけどね。

まあ、そんなことがなくても、みんな良くお客さまを紹介してくれますよ。1人当り多い人で年に5台、紹介の無い人でも自分で買ってくれます。うちの商売そのものについて感じるので、これからもクラブ運営には力を入れていきます」



↑年に1度の合同ツーリングには、会員さんのご家族も全員集合ノ

←左から北中社長、サービスの高崎さん、奥さまの光枝さん

こんにちは 奥さま ヤマハ



〔社長さんが語るうちの女房〕

盛岡

今月は岩手県盛岡市におじゃましました。6月の声とともに街に行くバイクの姿も、ヤマハ奥さまの表情も元気いっぱい。

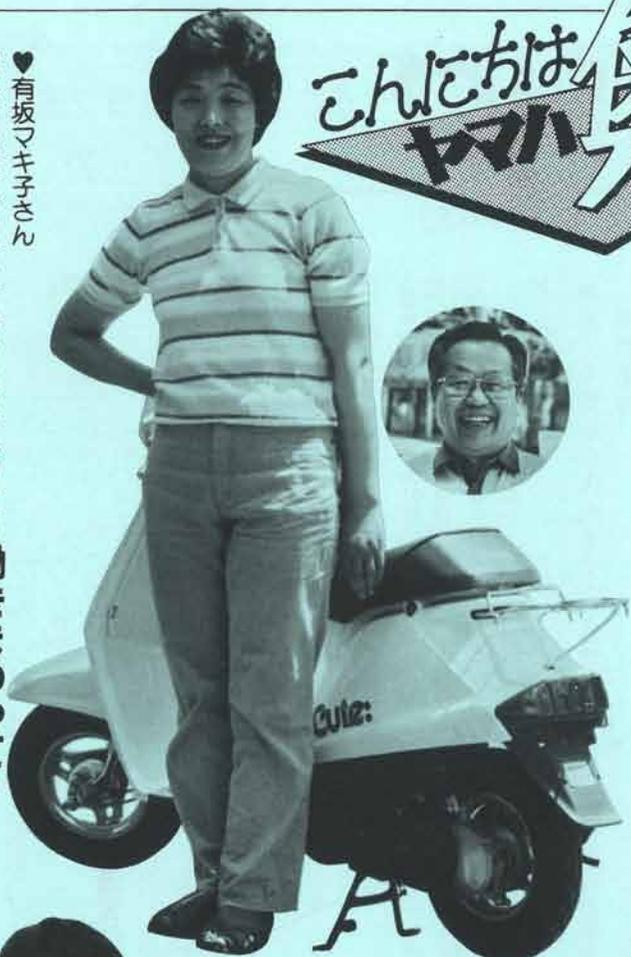
異常低温で3月まで雪が残り、商戦の立上りをすっかり狂わされてしまった、なんて話がウソのよう。キュートが並んだ店頭は、まさにキラキラと光っています



♥有坂マキ子さん

「休んでる姿なんて見たことないくらい、本当によく働きまわっているよ。自分の女房ながら、感心しちゃう。時計の針みたいだもの」

●有坂輪業（盛岡市南大通）有坂祐輔社長



♥安部典子さん

「女房はおしゃべり好き。日がな一日しゃべってるね。昔はすこくパワーがあったよ。バンク貼り、オイル交換、新車整備までこまめにやって、夜はナナハンやロクハンのバイクをしまってたからね、自分で」

●ABEサイクル（盛岡市月が丘）安部辰夫社長

♥佐藤明子さん

「**女性の時代**」って本当ですね。買い手も女性、売り手も女性が大活躍。うちのなんか店内に女性コーナーまでつくって、けっこう楽しくやってますよ。用品の仕入れなんかも積極的だしね」

●南久保寅（盛岡市下の橋町）佐藤宏一郎社長



♥小原淳子さん

「女房のおかげで店の中は**笑い声**が絶えることなしですわ。接客は得意中の得意。話題も豊富でどんなお客さまも退屈させることなんてないですよ」

●小原サイクル（盛岡市本庁通）小原敏彦社長



♥福田圭子さん

「1店舗をそっくり女房にまかせて5年になるけど、けっこうガンバってますよ。若いお客さまが多いので**親の気分**で接しているのがウケてるみたい。説教までやるらしいからね（笑）」

●福田オートサイクル（盛岡市厨川）福田備三社長



♥山口利由子さん

「店も新築したので、免許教室を徹底的にやりまくるつもり。**集客**は女房の役目。2階には、教室用の部屋もつくったしね。それでキニートを大いに売りまくりますよ」

●山口輪店（盛岡市緑ガ丘）山口光久社長



●太田克彦が人気マガジン編集長に聞く当世若者気質

Magazine & Magazine ⑦



「家庭画報」

〔発行所〕株式会社世界文化社。
 〔創刊〕1958年3月創刊。現在317号(6月1日発売号)
 〔発行〕毎月1回・1日発行。
 〔編集部構成〕23名(男性9名/女性14名)。
 〔読者対象〕感覚年齢としては30~40歳とも25~35歳ともいえる。既婚の読者が多く、主婦を中心に家庭内で広く読まれている。
 〔編集方針〕「読者に刺激を与える豊かで贅沢な生活提案」——「雑誌とは、何を言うかよりもその編集部がどんな匂いを出しているかということによって決まってくる」と土屋編集長。
 〔編集内容〕ひとことで言うなら、生活総合誌。とくに料理に強く、常に新しい実践を試みながら、新しい楽しみを追求しつづけている。

〔編集長プロフィール〕1961年に世界文化社入社。「家庭画報」の編集にたずさわる。途中、2年強、地理関係の本の編集に移り再び「家庭画報」編集部に。すでに「家庭画報」の編集長を務めること10年を数える。1938年11月30日生まれ、血液型A B型。

●第7回ゲスト

家庭画報

編集長 土屋 衛氏

すね。私も婦人四誌と呼んでいるんですが「家庭画報」の場合は「婦人雑誌」というよりも「生活誌」という言葉をつかっていきます。いいにしてもやはり対象のほとんどは女性でして、ほかの女性雑誌の動きは注目してきました。私がいちばん「女性の雑誌」ということを意識したのは、おそらく美濃部都政になったときだったように記憶しています。終戦から高度成長の時代まで、女性は働け！働け！という感じで、生活の中に埋没していたわけですが、美濃部都政のころに、やっと女性が「自分のための生活」ということを考え始めたんじゃないかと思っています。

そのあたりでヤング・ターゲットに向けた雑誌が、あれも婦人誌っていうんですかね？中学生まで含めた女性向けが人気をもってきて、それが年齢の層をぐっと広げていったんです。主婦がすっかり若返っちゃって、ちょうどそのころ「クロワッサン」が創刊されたんですね、ニュー・ファミリイという層に向けて。でも、主婦がみんな若返っているんだから、わざわざニュー・ファミリイという規定をしなくともいいんじゃないかと私たちは思ったんです。そのあと集英社の「モア」が創刊されて、最近では「LEE」なども、時代の変化と考えあわせると、だいぶ刺激になっています。

——最近「家庭画報」そっくりの「ソフィア」が創刊されましたね。あれについてはどうお考えですか？

「読者の精神年齢が、このところだんだん若くなっていく傾向にありますね。40歳のひとは30代くらいの意識ですし、50歳は40歳くらいに自分のことを思っています。そうなるとう女性誌の内容もだんだん年齢層を下げていこうと思います。

その点、「家庭画報」などは大人の女性を相手にしていますから、だんだんこちらにはスポットがあらなくなってきた。寂しいなあなんて思っていたんですが、「ソフィア」が生まれて、もしかしたらこれからは大人の雑誌がもっと伸びるのかな？なんて期待しています。なにしろこの10年間くらいは、若者がのさばりすぎているのではないかという印象

「贅沢や実用」といった言葉は、 ずいぶんイメージが変わりましたね」

——2、3年婦人雑誌の創刊が話題になっています。むかしは婦人向けといえますとすぐに「実用」という言葉が浮かんだものです

が、最近はそのイメージも変わってきたように思います。長いあいだ婦人ものの現場にいらした土屋さんに、婦人誌の変化をどう

うとらえるか、まずお聞きしたいと思っています。「婦人倶楽部」や「主婦と生活」が女性雑誌の代表として一世を風靡したことがありま

むかしは雑誌は、家にいると自宅に届けてもらうという常識があった。学習雑誌は学校に届き、家庭雑誌は宅配された。配達のおバさんとも顔馴染みになった。いまから20年ほどまえのことだ。

その頃多くの母親が「家庭画報」を毎月購読していた。たくさん写真が載っていて、中には

かきくいこんでいる。むかしを思い出しながらあらためて最近号のページをめくってみた印象は、贅沢で美しくなったということだ。とかく歴史のある雑誌を見ては、「この雑誌はかわった」と思いがちだが、雑誌はこちらの家庭の事情がかわったことを映す鏡の役割をしていることにふと気がついた。

——最近「家庭画報」そっくりの「ソフィア」が創刊されましたね。あれについてはどうお考えですか？

「読者の精神年齢が、このところだんだん若くなっていく傾向にありますね。40歳のひとは30代くらいの意識ですし、50歳は40歳くらいに自分のことを思っています。そうなるとう女性誌の内容もだんだん年齢層を下げていこうと思います。

その点、「家庭画報」などは大人の女性を相手にしていますから、だんだんこちらにはスポットがあらなくなってきた。寂しいなあなんて思っていたんですが、「ソフィア」が生まれて、もしかしたらこれからは大人の雑誌がもっと伸びるのかな？なんて期待しています。なにしろこの10年間くらいは、若者がのさばりすぎているのではないかという印象

編集室前の新緑まばゆい市ヶ谷の土手にて。土屋編集長(右)と太田氏



がありましたからね」
 —この雑誌が創刊以来、大きく方向転換したということはありませんか？
 「な・い・です・ねえ。いちど判を大きくしましたが、ウイジュアルにつくるといふ特徴は初めから変わっていませんし、つくる方法も同じですし、読者の層も変化はありませんから、創刊以来の姿勢はずっと踏襲してきたわけです。むしろつくっているスタッフのほうはすっかり若返っていますから、それが時代の変化とのギャップをつくらない点でしょう」

葉をしきりと耳にするのですが、そのあたりは具体的にどう調整されているのでしょうか。とくに欧米の女性の意識が女性誌などでは話題になりました、女性の自立の問題ですとか、たとえば「翔ぶのがこわい」という本がベストセラーになったり、こういう状況に何らかの影響は受けるのではないかとというふうに想像しているわけですが、「家庭画報」は時代とともに女性の意識が変わっていくこと、たいして肯定的立場に立たれるのでしょうか、それとも時代は変わっても変わらないという部分に固執していくのですか？
 「もちろん肯定していきます。女性の意識の変化を敏感にとらえていくということと、創

刊以来もってきた雑誌づくりの方法というのは実は少しも矛盾しないのです。逆に、もし時代の現象的な面にはかりとらわれて、クルクルと誌面を変えていったとしたら、おそろく読者を離してしまうのではないのでしょうか。雑誌の性格上、女性の考え方そのものですか、カルチャーについて正面からとりあげるといふページづくりではなくて、時代ですとか、そこで培われてきた意識が、生活面にどう反映しているのか、そこを表現する雑誌ですから、おそらく現象面での誌面の変化が目立たないのだと思いますよ」

とかく子ども中心で動きがちですから」
 —「豊かさ」のイメージとかねあいなのかもしれませんね。この雑誌880円ですか？ 高いですね、女性はケチなひと多いから、これだけ出して一冊買うというのは、やはりハイプロウなんですよ。
 「贅沢」という言葉は、歴史的にまったく価値が変わりましたね。同時に「実用」という言葉もずいぶんイメージを変えたと思います。「家庭画報」は根本的に「実用」にベイスをおいていますが、それはなにも掃除や洗濯のたぐいをさすのではなくて、なにか行動をおこすときの具体的な方向を、私は「実用」と考えています。ですから誌面にはハイプロウな生活のための「実用」というテーマが常にあるんです」

女性を対象にした雑誌を見ていると、若い人向けか、ミセス向けかにかかわらず、たいてい男性とのかかわりがテーマになりませんか。結婚、セックス、離婚というふうにいっさいないのですが、そういう方針なのでしょうか？
 「どちらかというとな、ウチの雑誌は「中性誌」なんです。家庭だから即おんなという時代じゃないですからね。料理の特集なんかもやりますが、最近では男の料理も一般的ですし、それを別に悪い傾向とは思わないんです。これまでにも男を敵にまわしてどうのこうのという立場はとりませんでした。「ハイト・リポート」を著したシエラ・ハイトのように、

「これまでにオートバイの記事をあつかわれたことは？」
 「ありますよ。50ccのバイクの企画をやりました。ハイプロウな生活のための「実用」ということですが、オートバイなんかも「実用」の意味が変わってきた典型例なんじゃないですか」
 —女性の間で秘かにスポーツバイクブームがもり上っているとも聞きますが、そのような傾向というものは？
 「とにかく女性は意欲的で、積極的になってきました。そのエネルギーをとらえて、いまは「女の時代」といってもいいでしょう。しまつといて我慢しようという気持ちは、もう女性にはない。感覚的とはいっても、行動力が伴ってきました。スポーツバイクにしても、女性も乗る」から、女性だから乗る」という意識に変わってきているのでしよう。うちの編集部でも、女性ライダーが2、3人いて、社員旅行のときなどはこっそり乗ってきたりしています」

「男はもう必要ない」といふふうに考えるよりも、男とどこかで共存していこう」という傾向が強いと思います。
 もっとも時代のほうはまた波がくるとは思うんですが、男がくだらないとか、女はくだらないといったような波がね」
 —そういえば誌面に子どもが登場しませんね、どうしてですか？
 「そうですね、子どもはいませんね。たまたま教育問題として、子どもの嫉妬はだれがあるんだ」といった企画をやることはあるんですが、誌面がウイジュアルですから、子どもが出てくるとイメージがナマで、あまりにも現実的になりすぎるから楽しくない、そんな計算はたしかにありますね。ファッションとして子どもをおくと楽しい、そんなときですね、子どもを登場させるのは、なにしろ日本の生活は、

「いや、ダメです。このあいだも抽選で50ccバイクが1台当たったんですが、残念ながらひとあげてしまいました。ただ、いいだらうな、おほえたいなという気はあるんです。これまでにスキーをおぼえて、つきはテニスをやりましたから、そのつきはオートバイになるかもしれませんよ」
 —土屋さん御自身は？
 「いや、ダメです。このあいだも抽選で50ccバイクが1台当たったんですが、残念ながらひとあげてしまいました。ただ、いいだらうな、おほえたいなという気はあるんです。これまでにスキーをおぼえて、つきはテニスをやりましたから、そのつきはオートバイになるかもしれませんよ」

○今月のセノスアツプ

夢は、飛行船に バイクを積んで世界一周

本当は、誰でもゆったりとした旅がしたいはず。それも人とは大きく違った個人的な旅を。たとえば、空の旅なんていかがでしょうか。別に航空会社の売りこみではありません。船に乗るのです。そう、飛行船です。ひと眠りすればもう数千キロ離れたところへ連れていってくれるジェット機も悪くはありませんが、何といたって情緒がありません。バイク風にいえば、味がなにもでもないまいようか。

その点、飛行船ってのはいいもんです。まるでよく太ったブタの体のように、ボニヤックとしていながら、飛ぶ姿は白鳥のようにゆったりと空を舞う。もちろんスーツと違って静かなのも良いものです。

というわけで、昔、ツェッペリン号。今、なんと「セゾン号」なるものがとても近い将来、日本の空を遊泳してくれそうなのです。「ツェッペリン号」は、船体の構造材が軽金属などでつくられていた硬式船に対して、現代のものはガス圧でふくらませて船体を保つ軟式船。使われるガスも危険な水素からヘリウムに変わっているのです。1937年5月6日のヒンデンブルク号の爆発炎上なんてシーンも絶対見ることはできません。オットオ、

残念だといっているのは誰ですか。

話はグツと脱線してしまいましたが、この静かで優雅なりのものが、セゾン号として再びわれわれの目を楽しませてくれそうなのです。この飛行船はメイドイン英国。全長は52m、直径14m。ラグビーボール状の部分はポリエステル布地で5000㎡のヘリウムが送り込まれます。ゴンドラはケブラーで強化されたエポキシ樹脂でエンジナルームの外壁はチタンハニカムという新素材を使用。エンジンはボルシェを使い、可変ピッチのタクト式プロペラで前進しようというものです。

ちなみに最高巡航速度は60ノット。バイク的にいえば約110km/hとなかなか速い。でも飛行機と較べれば圧倒的に遅いのだが、逆にどんなにゆっくりでもOKというわけだから、そういう意味ではさらに自由なのもといえます。しかも自然の恵み、風力を利用することができるとも省エネ的でよろしい。定員は10名と少ないが、少数で密なコミュニケーションをとることができるので、空の旅はさらに楽しいものとなるわけです。

ところでこのセゾン号のパイロットは誰になるのでしょうか。日本には飛行船の免許を持っている人はきわめて少なく、ほとんど片手

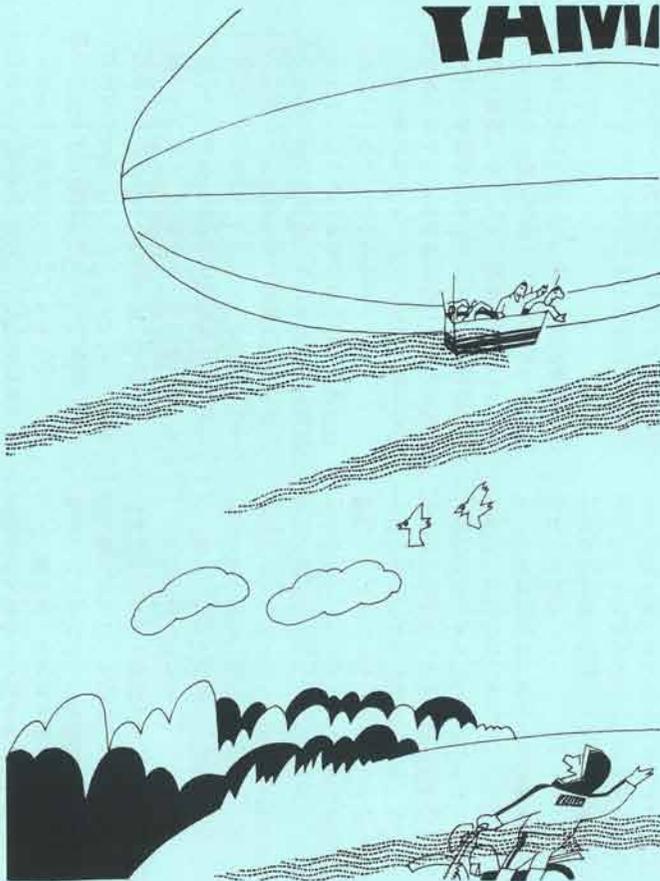
分もないとか。これはひよっとするとイギリスやドイツあたりのパイロットになるかもしれませんね。

急に話が変わりますが地上には、それなりにおもしろいのりがたくさんあります。クルマにバイク、モーターボートにスノーモビルなどなど。これと同じ感覚で、もし飛行船が個人オーナーのものとなって、あちこちの空に出没する、なんてことになったらおもしろいでしょうね。空を見上げれば、ブタのような飛行船がブカリ、ブカリとたくさん浮いて、東の空に流れたり、月あかりの夜中にヒツソリと飛んでいたら、もうそれだけで空を

見るのが楽しくなってしまう。

できれば気の合う仲間を数人集めて、飛行船による日本一周旅行というのも悪くない。さらに夢は大きく、バイクを積んで80日間世界一周なんていうのもいい。

という訳で、このセゾン号は西武流通グループがスポンサーとなって日本の空に舞う予定なのですが、空を飛ぶオブジェとして、今は飛行船がもっとも美しいと思っっているわけがあります。セゾンとは「季節」の意。季節に関係なく、年がら年中、飛行船がウジャウジャ飛んで欲しいと思うのは、私が幼稚だからでしょうか。(小野寺 秀悟)





●RZV500Rまるかじり本

レーシングマシンYZR500の血統を受け継ぐRZV500R。その誕生から走り、メカニカルレポートのすべてを詳細に解説した一冊が三栄書房から発売されています。タイトルはズバリ「ヤマハRZV500Rのすべて」。¥330。

第一章はフォトエッセイ。RZVの美しさを静的状態だけでなく、動的状态でも十分に引き出しています。

第二章は生まれ故郷の袋井ヤマハコースでのインプレッション。続く第三章では、一般道でのインプレッション。一般道でのインプレッションでは、サーキット走行とは異なった点が細かく映し出されています。

そして、谷田部テストコースでは、ナナハンを上回るその性能を実証し、続く4章では筑波サーキットでの攻め方を解説。第5章では開発ストーリー。そしてロードレース界の貴公子、平忠彦がRZVのベストライディング術を公開するといった充実ぶり。

RZVのホットなデビューにタイムリーな一冊がこのヤマハRZV500Rのすべてといえるでしょう。

☆☆☆

●大型2輪免許取得の決定版登場

これからバイクに乗ろうとする若者にとつて、大型2輪免許の取得はやはり強い欲求があるはずだ。「夢」まで大きくかけ離れた存

在ではないにせよ、やはり「かなり難しい」と頭から決め込んでいる人が多いようです。一番大切なのはやはり「チャレンジ精神」です。大型2輪免許さえあれば、どんなに大きなバイクでも自由に乗れるという解放感があります。合格するには合理的な練習方法と要領を身に付けることが大切。

敵を知られば百戦危うしからずという諺ではありませんが、細かなテクニク解説と気持の持ち方を、的確にアドバイスした一冊が登場しました。その名は「自動二輪大型免許取得実戦ノート(800円)」というもので、毎日新聞社刊「ザ・バイク」の別冊です。

監修はヤマハ・テクニカルセンターのベテラン指導員たちによるもので、無駄のない、しかも要点をきっちりとおさえているために参考書として役に立つ一冊といえるでしょう。お店の書棚に置いておきたい新刊です。



☆☆☆

●アドベンチャーの日本一周バナシ

著者の賀曾利隆さんは、昭和22年生まれて昭和43年からアフリカ大陸を一周したのを皮切りに、14か月間で世界一周5万キロを走破。そして日本人としては初のサハラ砂漠縦断もやってのけている超ベテランのアドベンチャーライダーです。

彼は海外ばかりでなく、日本中の峠という峠を越えようという夢もあり、今年3月現在で357の峠を越えているライダーでもあります。

そんな彼が今回まとめたツーリングレポートは、「50ccバイク日本一周ツーリング」交通タイムス社刊 上下巻とも650円)という誰にでも、やるべき」を起こさせるツーリングエッセイです。



64日間に1900キロの旅。50ccだから味わえる旅を、存分に語っています。上巻は東日本編、下巻は西日本編で構成。旅の途中で起きたハプニングやツーリングで得たいいろいろなノウハウがツーリング大好き人間には大きく共鳴して読まれることでしょう。

SHOW

●古きバイクの展示会で興奮

古き良き時代に人々に愛用され、そして今現在でも大切に生き残っているバイクってそれだけでも素敵ではありませんか。それがなおかつ、名車であったり、珍車であったり、レーシングバイクであったらもうマニアでなくともタメ息ものです。そんな気持ちで集めに集めた70台あまりの日本のビンテージバイク展が今年の夏に開かれます。題して「日本のヴィンテージバイク展」です。

会場は東京の渋谷、西武百貨店渋谷店のB館8F特設会場。会期は7月26日(木)から8月7日(火)まで、最終日だけは午後5時までというものです。入場料は一般大学生600円、小中高生は300円で前売り料金は一概大学生は100円引き、小中高生は50円引きとなります。

最新テクノロジーで武装した今のバイクたちも魅力ありますが、長き歳月を超えて今もなお輝き続けるバイクの姿も美しいものです。2度とお目にかかれぬバイクもきっとあります。日本の4メーカーの協力とさらにあ

のフジモーターミュージアムほかのバックアップで充実したバイク展が楽しめることでしょう。

GIFT

●時代とともに変わるプレゼント

6月の17日は父の日でした。お子さんから何か贈り物ありましたか? ネクタイ? シヤツ、靴下? 父の日のプレゼントといえは大体こんなところが相場でしょう。デパートの話でも人気ナンバー1は衣料雑貨とか。そして最近ぼちぼち目立ってきたのがトレーニングウェアや文房具のセットだそうです。

そういえば今年は、「スポーツするお父さん大好き」と、オフロード用のヘルメットに、ゴーグル、トレーナーにパンツそしてブーツを飾ったデパートのショーウィンドを見かけて、とっても新鮮に感じたものです。

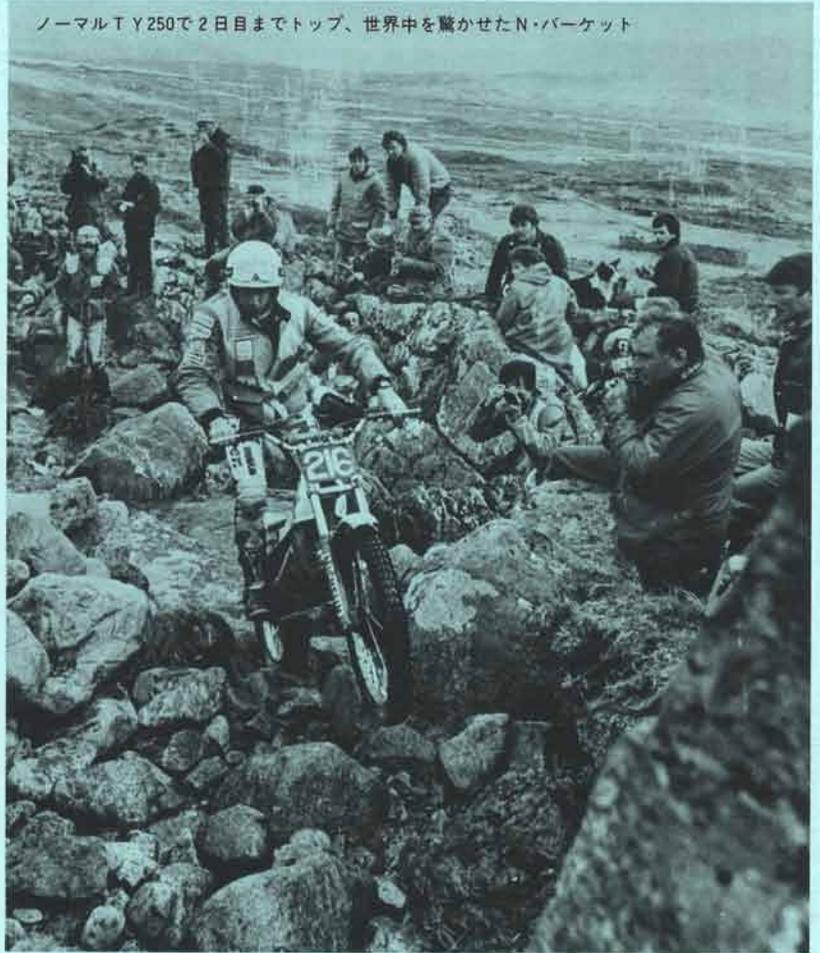
奥さまとお子さんからのプレゼントがまっ黄色のジェットヘルなんて、いいじゃありませんか?

ファミリーでバイクを楽しむご家庭が増えています。敬老の日は無理にしても、父の日、母の日、子供の日、クリスマス、誕生日、プレゼントにライディングギヤを、なんてのが当たり前になると、いいですね。



TY250(TY250R)の大活躍に話題集中! '84SSDT

ノーマルTY250で2日目までトップ、世界中を驚かせたN・バークェット



世界最大のオブザベーションコントラ
イアルとして名高いスコティッシュ
6日間トライアル(SSDT)は、
5月7日から12日まで、スコットラ
ンド・エンジンバラに16カ国から29
8人のライダーを集めて開催された。
今回のSSDTは、例年よりも短
かい533マイル(853キロ)の
コースに1日30カ所のセクション、
計180セクションで競われたが、
この中で注目を集めたのが、なみい
るファクトリーマシンに伍して堂々
のトライをみせたヤマハTY250。
昨年からのヨーロッパにデビューし
ばかりのTY250は、上位10選手
中の3人、スペシャル・ファースト
クラス54人中の11人を占める大活躍
をみせたもの。
中でも、イングランドのニジール

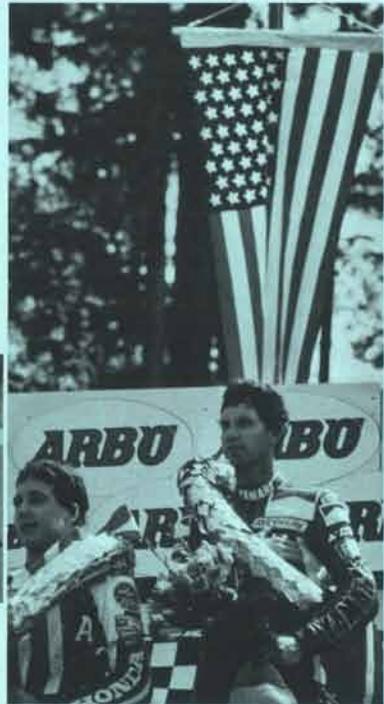


一方、全日本選手権トライアル
シリーズも、6月3日、栃木県の
鶏頂山スキー場で行なわれた関東
大会で第5戦を終了した。
ストリートモデル・TY250
スコティッシュの登場もあって、
国内のトライアル人気もこのと
ころ急上昇。こうした中で行なわ
れた第5戦でも、国際A級で伊藤
敦志(写真)、加藤文博のヤマハコ
ンビが、TY250Rで2位、3
位に入る健闘をみせ会場を沸かせ
たものであった。

・バークェットは、ノーマルTY250
で2日目までトップに立って周囲
を驚かせ、3日目の大失点で後退し
TY250スコティッシュの登場でトライアル人気急騰!
全日本トライアルも大盛況

たものの、みこと5位入賞を果して
世界の注目を集めた。ちなみに優勝
は、テリー・ミシヨ(フランス)。

YZRR500+エディ・ローソン 首位をキープ!



6月17日、リジエカで行なわれた
ユーゴスラビアGPで、'84世界選手
権ロードレースは、7戦を消化した。
メインレース500ccクラスは、中
盤の大激戦の中でも、YZR500
を駆るエディ・ローソンが大健闘を
つづけ、2位のF・スペンサーに17
ポイントの差をつけて、ランキングの
トップを走りつづけている。

5月20日のオーストリアGP、ザ
ルツブルクで、YZR500とロー
ソンは、目のさめるようなみごとな
レースをみせ大観衆を魅了した。
1周目8位につけたローソンは、
3周目までに7台をラップして首位
に進出。以後はR・マモラの必死の
追撃をかわして、堂々今季3勝目をマ
ークしたのだ。

1週間後の西ドイツGP、ニュー
ブルクリンクでは2位、さらに6月10
日の第6戦、フランスGPでも2位
と、確実に上位入賞をつづけてラン
キング首位を守りつづけ、ユーゴGP
では4位。猛追する現チャンピオン、
スペンサーとの差は、序々に接近し
てはいるが、終盤戦に向けての2人の
デッドヒートが、大いに注目される
ところである。



↑世界の強豪を相手にランキングトップを
ひた走るYZR500とローソン
→得意のザルツブルクを快走、3勝目をマ
ークしたE・ローソン

7月のレーシング カレンダー

- 7月1日 500ccモトクロス⑨ カナダGP
- 7月8日 全日本モトクロス⑥ 北海道
- 7月15日 ロードレース⑨ ベルギーGP
- 7月22日 250ccモトクロス⑧ アメリカGP
- 7月29日 125ccモトクロス⑧ フランスGP
- 7月29日 250ccモトクロス⑨ オランダGP
- 7月29日 500ccモトクロス⑩ イギリスGP
- 7月29日 250ccモトクロス⑩ ベルギーGP
- 7月29日 耐久世界選手権③ 鈴鹿8時間
- 7月29日 125ccモトクロス⑩ スウェーデンGP



陸に、海に行動する学生さんたちを後押し

『84ヤマハフェア』開催

〔ヤマハ東京㈱〕関東36大学の学生を対象として、大学生協東京事業部主催、ヤマハ東京協賛により開

かれる『ヤマハフェア』が、昨年にひきつづき今年も、東京都渋谷区の大學生協会館借事場を会場にして、3日



間に渡り開催されました。

期間中会場には、RZV500RやFZ400Rなど話題のモデルとともにシヨグ&チャンプのスクーターをはじめとするヤマハ全車種が集合。人気を博したRZ250R、DT200Rの試乗会やレースビデオの上映など多数の催しが行なわれました。

また今年から新たにヤマハヨット

郵便局の方を対象に安全運転実技講習会を開催

〔ヤマハ東京㈱東関東支店(柏宮)〕ヤマハでは、スクーターやバイクを業務に使われている官公庁などの職員の方を対象に、安全普及活動を展開していますが、その一環として6月14日に、千葉県野田市の野田郵便局(黒岩久治局長)の機動車乗務員の方を対象に安全運転実技講習会を開きました。

これは、野田郵便局さんの保守を担当する清水サイクル(清水欣一社長)さんの協力を得て開かれたもので、受講された方からは「一様に好評の声が聞かれました。」

「うちの局では事故防止のために、交通安全対策協議会を発足させ、交通安全映画会、標語の募集、安全運転リーダーの週番等を実施していますが、これに加え、職員からの強い要望もあって、昨秋にひきつづきの実技講習会を開きました。」

長年バイクに乗っている職員に初心忘れるべからずの気持から乗車姿勢などを指摘してもらうには絶好のチャンスですからね。今後も年2回くらいは開催していきたいです」と

とマリ用品も出品され、「オートバイ・ヨット何んでも相談コーナー」なども開設されました。初日はヤマハヨットキャンペーンガールの堀江しのぶさんもゲストとして招かれ、集まった男子学生の話題をさらっていました。

この3日間に駆けつけた学生の数は1000名を超え、成約率も53%と盛況のうちに幕を閉じました。

は、車輛担当者の榎原国紘さん。黒岩局長さんも熱心に見守る中、約2時間の講習会を終了しました。



↑実技講習を見守る保守店さんの清水社長(左)と野田郵便局さんの車輛担当者を務める榎原さん

→メイトをはじめ、野田郵便局さんでは53輛の郵政機動車が活躍中。この日はその内の15台が駆けつけた



7月7日～8日、全国一斉SRX250発表試乗会開催!

6月9日(土)～10日(日)の2日間にかけて開催した全国一斉FZ400R発表試乗会は、各地で大きな成果を収めました。これにつ

づいて7月7日(土)～8日(日)の両日には、話題沸騰のライトスポーツ・SRX250の全国一斉発表試乗会を開催します。

SRX250はヤングはもちろん、アダルトや女性のお客さまからも注目のマツ。幅広いお客さまに呼びかけて積極的な動員をおはかりください。

話題のニューモデルをずらりそろえ、もろりだくさんのプログラムでいち日をフルにお楽しみください。

キュートとチャンプの動くカタログが完成しました

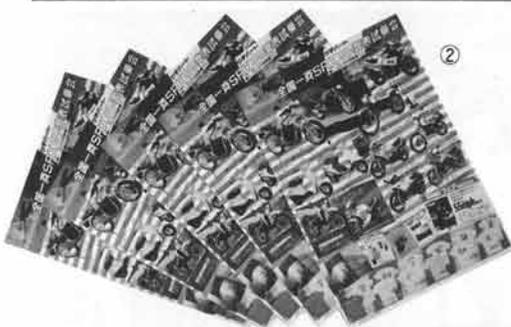
ニューヤマハスクーター、キュートとチャンプの高度な商品性をお客さまに十分にご理解いただくとうと、それぞれのビデオカタログを製作しました。

シヨン用としてはもちろん、商談の強力な武器としてご商売にお役立ていただけるものです。B、VHSの2タイプがあります。タイプをご明示のうえ、担当セールスマンにお申込みください。

しみいただき、確実に売りに結びつけるバイクデパートは、この夏の販促活動のメインイベントです。

※詳しくは、担当セールスまでお問合せください。

SALES



写真は、全国一斉SRX250発表試乗会の①御招待状(DM)と②告知チラシ、③SRXミラー店頭ポップ



SERVICE



'84ニューモデルのサービスマニュアルをご活用ください!

相ついで登場して市場の人気を集めている'84ニューモデル。これにあわせて、各モデルの点検・整備業務にお役立ていただくサービスマニュアルも揃いました。キュート「チャンプ」シグナス125「FZ400R」RZV500Rの全5冊です。どうぞご活用ください。

①キュート(CN50) サービスマニュアル
製品ナンバー/53L-28197-00

④FZ400R サービスマニュアル
製品ナンバー/46X-28197-00

②チャンプ(CJ50) サービスマニュアル
製品ナンバー/54V-28197-00
価格/2,000円
発行/84年6月

③シグナス125 サービスマニュアル
製品ナンバー/50V-28197-00
価格/未定
発行/84年7月中旬予定

⑤RZV500R サービスマニュアル
製品ナンバー/51X-28197-00
価格/3,000円
発行/84年7月上旬予定

※ご注文および詳細についてのお問合せは、ヤマハ特約店もしくはヤマハ販売会社の営業技術課までどうぞ。

ご参加ください！「エレキボーイ・レンタルキャンペーン」

レジャーの大型化とともに、お客さまの小型発電機の利用が目立っています。そこで、この夏のレジャー・シーズンにタイミンクを合わせて、ヤマハポータブル発電機エレキボーイのレンタルキャンペーンを企画しました。みなさまのお店でも、ぜひご参加ください。

★ 全国のバイクショップおよびマリンショップを対象としたこの「エレキボーイ・レンタル」



二輪車の安全運転技術と交通徳徳の向上を図り、交通事故の防止を目的とした第17回「二輪車安全運転全国大会」は、今年8月18、19日の2日間にわたって開催されることが決定し

TY250スコティッシュの拡販、トライアルの普及に 加藤文博選手のビデオをどうぞ！

ファン待望のストリートバージョン「TY250スコティッシュ」の登場で、夏休みを前にトライアル熱は急上昇。

そんなトライアル・フームのもり上がり、タイミンクを合わせて発売されたのが、以下にご紹介するトライアル・ビデオフィルムです。いずれも、ヤマハワークスライターの加藤文博選手が演ずるテクニク・アドバイス集です。

TY250スコティッシュの拡販やトライアル・スポーツの普及に、ぜひ皆さまのお店

でも1セットお揃えください。

★ ①「素晴らしいモーター・スポーツ——加藤文博とトライアルの世界」

トライアル・スポーツの紹介ビデオ。TY250スコティッシュの拡販用としてお使いいただけます。¥13,000。

②「加藤文博のトライアル・テクニク（パート1）——君にもフローティングターンが決められる」

トライアル・テクニクの基本から応用編

お店の安全活動の集大成として安全運転コンテストにチャレンジを！

ています。

そして、その予選大会ともいえる都道府県大会は、各都道府県の二輪車安全運転推進委員会の主催により、7月中旬頃より開始されます。皆さまがたのお店でも、日頃の安全活動の集大成として、ぜひこの機会にお客さまのご参加をおすすめてください。

以下に、コンテスト内容の一部をご紹介します。詳しくは、各都道府県の二輪車安全運転推進委員会もしくは二輪車安全普及協会へどうぞ。

○

価格/2,000円
発行/84年6月

価格/3,000円
発行/84年7月中旬予定

までを収録。初心者トライアルファン用にお揃えください。¥15,000。

③「加藤文博のトライアル・テクニク（パート2）——クリーンへのライディング」

トライアル競技をめざすライダーのためのハイテクニク集です。トライアルスポーツの普及にどうぞ。¥15,000。

④「BTRの基本的な楽しい乗り方——スベイス・ライディングへの挑戦」

バイシクル・トライアルのテクニクを紹介したビデオです。¥10,000。

〔クラス別および使用車両〕

●女性クラス（50cc以下のもの）

●高校生クラス（125cc以下のもの）

●一般Aクラス（400cc以下のもの）

●一般Bクラス（400ccを超えるもの）

都道府県大会については、使用車両は持込。

〔安全運転競技〕

1・法規履行走行

基本的な法規履行能力を主体とした実技走行および応用的な法規履行能力とマナーを主体とした実技走行。

2・技能走行

○技能走行A 〓整地（舗装路等）を使った

7つの課題による技能走行

○技能走行B 〓不整地（悪路）を使った7つの課題による技能走行

〔競技審査基準〕

競技は、すべて減点方式で、各選手の持ちは100点。法規履行走行は、持ち点500点。技能走行は、持ち点500点（Aが300点、Bが200点）。法規履行走行および技能走行A、Bは、それぞれ指定のコースにおいて審査されます。

〔出場選手〕

全国大会への出場選手は、各都道府県ごとに1クラス1名。



※以上のビデオは、株式会社ヤマハ販売会社の特集です。お求めの際は、ベータ、VHSの別をご明示ください。

※詳しくは、最寄りのヤマハ販売会社の特集担当セールスマまでお問合せください。



7月のセールス・ワンポイント

オートバイを楽しむには最高のシーズンの到来。同時にそれは、お店にとつて、オートバイの「楽しさ」を売り込む最高のシーズンでもあります。

スポーツバイク販売でも新しい需要層へのアプローチが求められている

最近、私の友人がバイクを購入しようとして計画中です。

30代も後半の彼は、家庭もあり、それほど小遣いも持っているわけではなく、高価なバイクを簡単に右から左へ購入できるわけではありません。かといってバイクならなんでも良いとはいきません。そこで、そろそろ代替時期にきている乗用車を今回は思い切って中古か軽四にダウンし、その差額でバイクを買おうと奥方を説得中なのです。独身時代にはオーディオに凝り、いまも立派な機器を揃えています。子供の誕生と同時にカメラにも凝り、その腕前もなかなかです。

そして今は、バイクに凝り始め、雑誌を読み、カタログを集めて研究中なのです。彼の意見によれば、あまり性能ばかりを追求したような過激ともいえるレーサー風のバイクは乗れそうもない、でもおとなしいだけ取りえのようなタサイのもいやだ。バイクに乗るからには、それなりのパフォーマンス性を求めているんだから……ということになります。

戦後の第1次ベビーブームに生まれた人たちは「団塊の世代」などと呼ばれ、人口が最も多い世代として絶えず注目を集めてきた世代です。市場として十分に大きく有望だというだけではなく、この世代独自の感性（フィリング）を持っていることも特徴としてあげられます。

家庭を大切にする一方で、きちんと自分の趣味を持ち、情報に強く、自分なりの美的感覚や価値感を持ち、生活を楽しむ人達、ニューファミリーと呼ばれる分たちです。

オートバイのユーザーとして、彼らを考えてみるとマニアで、食費を削ってまでオートバイに入れ込むヤングとは異なり、それなりの選択眼を持ったアダルトタイプのユーザーだといえます。

オートバイの市場が十分に大きくなった現在、スポーツバイクといえども、一部のマニアだけを対象とした考え方ではなく、このような新しい需要層へのアプローチが必要になってきているのです。



新しい需要層へのアプローチは、異業種間競争
SRXで果敢にトライ!

どのような製品にも初めて売り出してから、市場が変化するにつれての発展の段階があるようです。

はじめは、その製品の持っている新しい機能が売り込みの中心になります。第2段階になると、その機能自体が今までよりも優れていることを訴える段階になります。最終的には、第3段階としてその製品の新しい利用の仕方、楽しみ方が前面に打ち出されてきます。

オートバイについて見ると、自動車の代用品として使われてきた時代は別にして、その後はスポーツ用品として使われる時代になってきました。そこでオートバイの持つスポーツ性が強調され、次つきと優秀な性能のオートバイが売り出されたのが第2段階でしょう。しかし、現在はそれも相当なところまで行きつつあるといえそうです。

今後は、オートバイを使って生活を豊かにし、楽しむ方向を考えるべきでしょう。オー

トバイのある生活の提案です。この場合、売り手として気をつけなければならぬのは、競合は同業他店よりもむしろ他業界との競争になっているということです。

自動車やオートバイオ、海外旅行なども楽しめる商品ですが、それらと競争しながら、それらよりもよりオートバイが楽しいものであることを訴えないと、他商品との競合に負けてしまいます。

販売店さんとしては、まずはオートバイの良さ、楽しさを十分に理解していることが必要です。そして、それを具体的、魅力的に消費者に語りかける能力が必要になります。

これを伝えるのはセールストークだけではなく、お店の商品陳列からチラシ広告やDMに至るまで、すべてがそれを訴える手段になります。SRX250は、まさにそんなアピールが可能な商品。お店のセールス力が生かせる商品です。



「楽しさ」を売らなければ、 オートバイも売れない

「みなさんのお店は、何を売っているのですか」という問に対して「オートバイ」という答えが返ってきたら、本当は半分しか正解ではないのです。正解は「オートバイ+それを利用して楽しむ生活」ということです。

商売が下手だ(?)といわれているあの国鉄でも、ただ切符を売るだけではなく、ディスプレイ「ジャパン」から最近の「エキゾチックジャパン」まで、旅の楽しみを売りつけています。同じように、オートバイ販売店さんがオートバイだけ売っていたのでは、オートバイの楽しさを知っている人しかオートバイを買いに来ないでしょう。オートバイの楽しさも一緒に売り込むことによって市場は何倍にも拡大されるのです。

オートバイが充分に売れないとすれば、それはオートバイの楽しさを知らない人が多い



からです。楽しさを売り込むことが、同時にオートバイを売ることになるのです。「楽しさ」だけではお金にはなりません。ただのサービスです。しかし、楽しさを売らなければ、商品も売れないのです。

楽しさを売る方法にもいろいろあります。そのひとつは、難しいことではありません。お客さまと一緒に楽しむ方法を考え、一緒に遊んでしまうことです。

スクーター、オンロード、オフロードそれぞれには、それぞれの楽しさがありますね。それを十分発揮できるようなイベントを考えてみてはいかがでしょう。

ちょうど夏のレジャーシーズン。工夫をこらした楽しい企画、それがお客さまにも喜ばれ、結果的に売上げに結びついて行くのです。

●バイク、スクーターを大量に扱う事業所、官公庁を訪ねて

大切な商品“情報”を乗せて走る ヤマハメイトとパッソルII

●三洋証券株式会社・大牟田支店（福岡県大牟田市）

総合証券会社の中堅として、多くの投資家の信頼を集める三洋証券さん。ここでも、信用第一の外交業務の足として、ヤマハバイクが会社とお客さまを結んで活躍しています。今月は、そんな三洋証券さんの中から、九州・大牟田支店さんをお訪ねしました。



↑三洋証券・大牟田支店のみなさん

←お客さまからお客さまへ、笑顔もさわやかにパッソルIIで走りまわる小林さん



社内のまとめ役、垣替支店長さん



仕事は信用が第一と語る大恵課長さん



乗り順調のメイトに商談も板頭主任さん

バイクの機動力で信頼アップ

福岡県の南の端、佐賀県と熊本県に挟まれて有明海に臨む街・大牟田市は、炭鉱の町として知られたところ。ここ大牟田市で、お客さまへの情報提供に集

金にと忙しく走りまわっているのが、三洋証券（株）大牟田支店さんの5台のメイトと2台のパッソルIIです。

さっそく、お仕事の内容と二輪車使用のメリットについて、総務担当の大恵課長さんにかがってみました。

「株や債券の取り引きといっても実際に商品となるのは、相場を正しく把握するための“情報”なんです。うちを利用してくださるお客さまにとって、いかに有利な情報をいち早くキャッチし、お届けできるか、それがいちばんの仕事となるんです。いわば形の無い物が商品。それだけに、“信用”が第一です。

この信用というのは、普段のお客さまとのつきあいのひとつひとつの中から生まれてくるものなんです。お約束の時間をきちんと守る、なんていう細かなことの積み重ね。そんなところからも、オートバイの機動力が役立っているんですよ。交通渋滞も駐車難も気になりませんから」

好きなバイクで仕事も楽しく！

つぎに、入社以来9年間バイクに乗って営業活動を続けられている板頭主任さんに、現場でのメイトの活躍ぶりをうかがいました。

「バイクのメリットは色々ありますが、私たち営業にとっての一番は、駐車場の心配がいらないうことですね。4輪なんかで行ったときには、駐車時間が気になって、落ち着いて商談もできませんから。その点バイクですと、つまらない心配をしないで済むので大助かりです。

それと私は、バイクで走っている行為そのものが好きなんです。特別にオートバイを趣味にしている、というのではありませんが、高校2年生ぐらいのころから、ヤマハのバイクに対する印象や関心もなんとなくありました。ですから、訪問先へうかがうときも、行きは幹線道路を走って、帰りは裏道を走るなどして、それなりに楽しんでるんです。

毎日の運転の中では、4輪車には特に気をつかいますね。交差点の中や、車線変更などとにかく、他人の運転なんかを見てみると、後も確認せずに交差点へ入って行って、ヒヤリとすると、きがありますよ。それと整備上のことについては、オイルやブレーキ、タイヤなどの点検をキチッとやるようにしています。うちの場合は一入に一車ずつあるので、自分のバイクなんだっていうような愛着があり、とても大切に乘っています。

なんにしても、私たちが走っているときというのは、社名こそ入っていませんけれど会社を背負って走っているわけですから、ムチャな運転や無責任な運転は決してしません」

そしてもうお一人、集金業務の足としてパッソルIIにお乗りになる小林トワさんのご感想も「パッソルIIは、とてもかかなくて扱いやすいですね。それと、クッションがいいって言うんでしょうか、とても静かで長距離を走っても疲れませんが、家でも他のスクーターに乗っているんですが、それと比べると飛んでるような気分です。それと走りますよ」

今日もお客さまの信頼を集め、ヤマハを走らせる三洋証券・大牟田支店のみなさんです。



全班そろって

“連続無事故記録”更新中!

●安芸五日市郵便局(広島県佐伯郡)

広島市から西へ車で30分、名高い安芸宮島とのおちよつと中間に佐伯郡五日市町があります。そして、この安芸五日市郵便局さんでは、53台のヤマハメイトが、郵便業務の足として毎日大活躍しています。

全国一のマンモス“町”

西へ西へと生活圏を広げている広島市。ここ五日市町も、そんな広島市のベッドタウンとして急膨張をつづけています。9万6千人を抱える全国一のマンモス“町”は、いまも2つの大型団地の建設が進み、まもなく10万都市へ成長を遂げようとしています。

安芸五日市郵便局さんは、この急激な人口増加に対応して、五日市町の東西に分かれていた寺田局さんと廿日市局さんの区域をひとつにして1年前に開局されたもの。人口急増地特有の住民の頻繁な入れかわりや、住所番地の不整備などで、毎日の郵便業務も決してやさしいものではありません。

そんな状況の中で、「安全はすべてに優先する」という角田局長さんの強い意志のもとに、乗務員さん、車輛担当者さん、そして保守店さんが一体となって、スムーズな郵便業務の遂行が図られています。

安全の意識づけと車輛整備を徹底

まずは安全運転への基本的な対応について角田局長さんが語ってくださいました。
「当局は新設局ですから何か活動を始めるときは、すべて自分たちで考えて一から始めなくてはなりません。でも車輛の運転に関しては、乗務員はみな経験者ですし技術もそれなりにあります。ですから当初から乗務員に徹底してきたのは、安全運転の意識面と車輛の点検整備です。安全運転講習会でも満点に近いです。インストラクターの白バイ隊の方の模範走行なんかを

見ていると、さすがじゃのー、しかし、ワシらも90乗らしたら上手いで”(笑)なんて言葉も出るくらいです」

局をあげての安全活動

つぎに、車輛の面倒を見られる会計課の藤原課長さんに、具体的な活動内容についてうかがってみました。

「主な活動としては、毎月1日と20日を『安全の日』として、局内放送で安全運転を局長から呼びかけていただいたり、通用門で服装、ブレーキなどの安全チェックを行なっています。また無事故180日を達成した班には表彰状を贈るなどして、意識づけもしています。

それに安全運転の基本となる運行前点検については、保守店さんの西部輪業さんに協力をお願いして、運行前点検の正しいやり方を訓練してもらいましたし、車輛担当が経験が浅いものですから、車輛事務担当者講習会というのも、西部輪業さんに面倒を見てもらい開催しました。保守店さんにはいろいろとお世話になってます」

保守店さんとのコンピニションも最高!

それでは、保守店としての評価も高く、普段の二商売でもYSP店として活躍する西部輪業(花本良昭社長)さんに保守にあたっての留意点をうかがってみました。

「毎日乗るものなので、乗務員さんにしてもそれなりに気をつけているし、点検もしっかりやっていますから、私も点検するときには、ネジ回りやオイル漏れ、フレーム回りなど、乗務員さんの目のとどきにくい箇所を重点的に見えています。それとパーツ在庫の都合もありますから、事前に故障しそうな箇所をチェックしておいたりもしていますね。」

まあ、当り前のことですが、乗り物の基本である走ることと止まること、この2つの条件をキッチリと満たせるようにしています。保守という仕事は、表面にはでないけれど走って当り前という仕事ですからね」

局さん、保守店さんが一体となったこれらの活動は、着実にその成果をあげ、角田局長さんのアイデアで設置された事故発生状況を知らせる掲示板も全欄空欄のまま。全班そろって連続無事故記録の表彰を受ける日も近い安芸五日市郵便局さんです。



機動車の安全運行に高い関心を示される角田局長さん(右)と会計課の藤原課長さん



西のみな郵政優表
担当するのみ中国度
保守さんのは、り58年
局長は、り58年
良保守店とい
彰さ

↓朝7時30分、乗務員さんがそれぞれに運行前点検に取りかかる

無事故記録表	
安全の日 毎月1日・20日	
月別記録表	
+	
連続無事故記録	119日
郵便課	貯金課
1班 119日	119日
2班 119日	保険課
3班 119日	119日
4班 119日	

全班そろって、無事故180日達成の日も近い



立地の悪条件をカバーする 印象的な店舗、新鮮なショールーム

大島オートサービス／大島孝治社長

埼玉県北葛飾郡杉戸町大島156 04803(3)0079

埼玉県杉戸町の国道4号線から200メートルほど奥まった静かな住宅地の一角、ロジ風のユニークなバイクショップ、それが「大島オートサービス」さん。その印象的な店舗外観も、明るく清潔なショールームも、すべて「立地の悪条件をカバーするため」に、大島社長が、工夫を凝らされた成果です。

●紹介販売の輪を広げる 印象的なお店

7年ほど前、ロードレース、エキスパート、ジュニア（現国際B級）のトップライダーとして活躍していた大島社長が、「ライダー仲間が気軽に集まれる店を持ちたい」という夢を実現させたのが、この「大島オートサービス」さん。54年9月のことでした。

新規開店に当って大島社長が最も頭を悩ませたのは、奥まった場所だけに、通りすがりで立寄ってくれるお客さまなどは望むべくもない、という立地のハンデをいかに克服するか、ということでした。

そこで、1度でも来店してくれたお客さまに、決して忘れられることのないような強烈な印象を焼きつけられるきれいなお店をつくらうと、当時のバイクショップとしては珍しい、4輪ディーラー的な雰囲気のお店づくりが進められてきたのです。

「具体的には、まず外観から印象づけるために山小屋風の三角屋根の店舗にしました。他の販売店さんや四輪ディーラーなどを、ぜひ分見て歩いて参考にしたいんですけど、ショールームは、前面をすべてガラス張りにして、中がまる見えになるようにし、天井も圧迫感

を感じさせないように高くして、明るく、入りやすいショールームにしたいつもりです。

来店されたお客さまから「こんな所に、こんなきれいな店があるなんて知らなかった」とよく言われるんです。口コミで広がっているんです。それを見ると「印象に残る店」という最初の目標は、達成されているといえそうです。

お客さまも安心して友人に紹介してくれているようで、紹介販売が多いんです。学生さんはクラスメートや後輩をたくさん連れて来てくれるんですよ。

こうして開店当初は、まずお店の存在と店名を地域に浸透させようとスクーター中心の店内演出をしていた「大島オートサービス」さんも、お客さまの定着とともに徐々にイメージを変え、昨年6月の認証工場認可以来、急速に大型スポーツバイクショップとしての演出に力が入れられています。

●販売はきれいなショールームで サービスは完備した工場です！

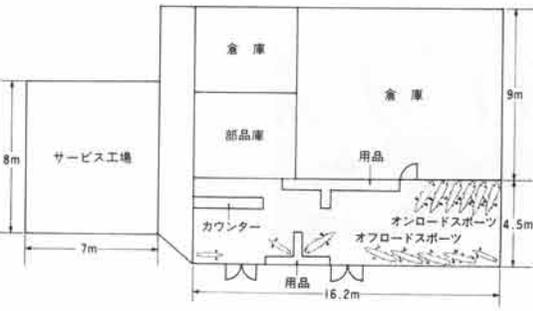
いまお客さまの中心となっているのが商圏内にある日本工業大学の学生さんたち。明るいショールームは、彼ら学生ユーザーさんたちからも好評ですが、ここでユニークなのが、

天井からフックで吊るされた大島社長お手製のボスターハンガーです。

「間口16・7メートル、奥行き4・5メートルという横長のショールームですが、天井が高いので、これをうまく活かせばいいアクセントになる空間演出ができるんじゃないか」ということから思いついたんです。

ボスターは壁がウインドに貼るもの、と相場が決まっていますけど、ウインドに貼れば、内・外どちらかに白い裏面が出てしまっただけじゃない。第1、店内が外から見えなくなってしまうしね。

そこで、壁に貼ると同時に、きれいなボスターを、このハンガーに貼って立体的にディスプレイしたんです。スクーターバイクを自分で磨き替えたんですけど、製作日数はまる1日、費用は3万円。業者に頼めば、何倍もかかる……（笑）



右から大島孝治社長、奥さまカブ子さん、そしてサービス主任の大島勉さん

大島社長ご自慢のこのハンガー、現在は1・8メートルのものが3本、5・5メートルのものが2本、ショールームに彩りを添えています。

「これからは、バイクだけが趣味というお客さまばかりじゃない。どんなお客さまでも気軽に遊びに寄れる雰囲気をお店にしたいですね。販売はきれいなショールームで、サービスは設備の整った工場で、4輪ディーラー感覚でもっともっと充実させていきたいですね」と大島社長は意欲的です。

店内外の環境

緑の多い環境に、「大島オートサービス」さんのような明るいお店、とても素敵ですね。このお店を、私が勝手に改装させていただくとすれば……

まず外装。ヤマハのスパン以外の部分をサツシと同じ程度の濃さの焦げ茶色にし、左側にあるらんま看板を、正面右側にもつけて、外観全体に迫力を出してみます。

内装。こちらはショールームと倉庫の仕切りを2間ほど奥へずらして、ショールームを2間分広くします。（カウンターのあり所はそのまま）

そうすることで、奥行きのある、立体的な展示が可能になります。お店の奥行きというのは、お客さまを店内に導入する効果があるものなのです。

当然、奥の方の展示は明るくキラキラカカにして、ダイナミックに演出。お客さまには店内でじっくりと吟味、納得して、お買い物を楽しんでいただけることでしょう。

（株）ディ・バイ・ディ ヤマハ店舗相談室
伊藤 隆蔵



↑バイクにフル装備のマネキンで雰囲気をもりあげるショールーム入口。その上には、お手製のポスターハンガー



←店舗外観も一見ロτζジ風の印象的なもの

→機能的に、コンパクトにまとめられた商談コーナー。コンピュータも見える

↓スポーツバイクコーナーから見た細長いショールーム全景



広く清潔なサービス工場は、6月に認定工場資格を取得している

いいバイクは、いい気分で乗りたい!

あこがれのバイクが、いよいよ自分のものになった。それだけに、このバイクだけは、絶対に普通の格好では乗りたくない——こんなお客さまのためにぜひ用意したいのが、それぞれのモデルに合わせたライダーズ・ファッション。今月は、ヤマハレーシングスーツをベースとしたトータル・コーディネートをご紹介します。



- ジオラマG16ヘルメット..... ¥29,000
- YL-308レーシングスーツRZR..... ¥135,000
- YL-501ヤマハレーシンググローブ..... ¥11,000
- YL-604レーシングブーツRZR..... ¥30,000



ファッション・アドバイス①

疲れず、動きやすく、丈夫——
これ、良質ツナギの絶対条件

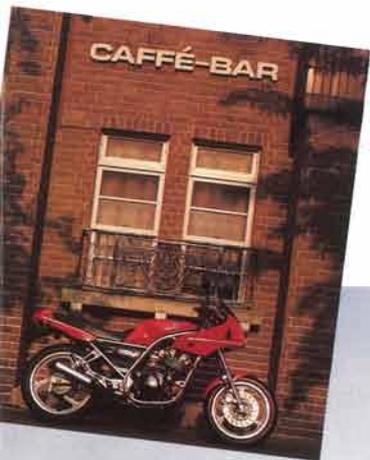
レーシーなバイクに乗るなら、やっぱりレーシングスーツは着持っていたいもの。できることなら、バイクとマッチングしたカラーリング&デザインのものが高です。人車一体のライディングを楽しむためにも、人車一体のファッションをおすすめしましょう。そこで、レーシングスーツの選び方のポイントをあげると、着やすく、動きやすく、縫製がしっかりしていることが主なところ。長時間のライディングでも疲れないカッティングも絶対条件のひとつです。長年にわたるレース実績から生まれたヤマハのレーシングスーツ。レーシーなバイクと合わせておすすめください。

ヘルメットひとつで

ツーリングの楽しさは倍加する

ファッション・アドバイス②

レーシングスーツとともに、ライダーズファッションで大きな要素を占めているのがヘルメット。良いヘルメットを選ぶポイントは、視界が広く、軽く、フィット感にすぐれ、しかも圧迫感を感じさせないこと。もちろん安全基準を満たし、耐久性も十分なことが絶対条件といえます。



- ジオラマG7ヘルメット..... ¥29,000
- T-702カラーレーシングスーツ..... ¥100,000
- ツーリンググローブB..... ¥7,500
- T-205カラーリングブーツ..... ¥28,000

ヤマハ・ニューヘルメット georaima

新バリエーション追加!

新発売とともに人気急上昇のヤマハ・ニューヘルメット「ジオラマ」シリーズが、さらに充実。Bタイプに10モデル、Gタイプに7モデルのバリエーションが追加されました。



ヤマハ
ベンチレーション
システム



ヤマハ
エアロダイナミクス
テクノロジー

- 帽体 / 高品質FRP樹脂
- シールド / 5段階開閉式
- サイズ / 55-56cm, 57-58cm, 59-60cm, 61-62cm
(※のみ61-62cmはなし)
- 公認 / M F J 公認ヘルメット

<p>georaima-B4</p>  <p>● カラー / シルバー (白黒ライン) (スモークシールド) ¥24,000</p>	<p>georaima-G10</p>  <p>● カラー / ホワイト & シルバー (スモークシールド) ¥29,000</p>
<p>georaima-G11</p>  <p>● カラー / パープル & ブラック (スモークシールド) ¥29,000</p>	<p>georaima-G12</p>  <p>● カラー / パステルホワイト (クリアシールド) ¥29,000 ※</p>
<p>georaima-G13</p>  <p>● カラー / パステルグリーン (クリアシールド) ¥29,000 ※</p>	<p>georaima-G14</p>  <p>● カラー / シルバー & オレンジ (スモークシールド) ¥29,000</p>
<p>georaima-G15</p>  <p>● カラー / ブラック & オレンジ & シルバー (スモークシールド) ¥29,000</p>	<p>georaima-G16</p>  <p>● カラー / ホワイト & レッド & ネイビー (スモークシールド) ¥29,000</p>



そのほか、シールド開閉機構やベンチレーションシステム、さらにエアロダイナミクスによる帽体設計など、ライダーの身になった数かずの最新テクノロジーも購入要因のひとつです。快適なツーリングは、すぐれたヘルメットを得て始めて可能なもの。ジオラマやチームヤマハなど、豊富なバリエーションを揃えたヤマハヘルメットをどうぞ。



YF3500チームヤマハヘルメット..... ¥39,000
YL-310チームヤマハレーシングスーツ..... ¥135,000
YL-502ヤマハレーシンググローブ..... ¥11,000
YL-802ヤマハレーシングブーツ..... ¥29,000

グローブのフィット感とは、機能性・プラス快適性をさす

季節によって選択基準が変わるのが、ライダーズグローブです。夏は通気性に富み、冬は防寒にすぐれたものが好まれることはいうまでもありません。それはともかくとして、より機能性に富み、しかも耐久性にすぐれたグローブが絶対条件。装着して異和感がなく、アクセルやブレ

ーキ操作時にも抵抗感がなく、さらに長時間のライディングでも手を疲れさせないグローブが、理想のライダーズグローブといえます。レーシングスーツとコーディネートしてデザインされたヤマハのレーシンググローブ。もちろん、これもヤマハのレース実績から生まれたライディング・グッズのひとつです。

ファッション・アドバイザー③

ファッション・アドバイザー④

オシャレな人ほど、足もとの身だしなみに気をつかうものです。ツーリングブーツを選択するにあたって、それは同じ。ただ、耐久性に富んでいるだけのものでは、いまや満足してられません。ようするに、ブーツに関しても、レーシングスーツやグローブとのトータルコーディネートが求められているということ。ブーツだけが浮き上ったファッションは、もはや過去のもので。ヤマハのブーツは、機能性はもちろん耐久性も抜群。そして、何をかくそうスーツやグローブとのコーディネートも考慮されています。お客さまにおすすめる時は、ややキツめのブーツをどうぞ。

※ここに表示した価格は、すべて標準小売価格です。詳しくは、最寄りのヤマハ特約店およびヤマハ販売会社の部品営業員までお問合せください。

THE LATEST AD



ふたんがキラキラ

MY SCOOTER MY FRIENDS

キートはあなたと一緒に呼吸するスクーター。とても
気のいい友だちです。スムーズなライドな乗り心地。
扱いやすい軽いボディ。乗るひとがそれこそキートに
見えるスクーター。さあ、心を開いて走りましょう。
1マイル、2マイル…。やさしい風。あふれる光。なん
でもないことが素敵にうれし。見慣れた風景まで
がほら、新鮮に感じられる。自分が解いてくるのが
わかる。キートといれば、そう、ふたんがキラキラ

新発売

ニュー2サイクル49cc・41ps/6500rpm/50km/h (30km/h定速) (100kg積)
標準現金価格 グラックス ¥79,800 エスガ ¥89,800
(北海道・沖縄を除く)



乗るひと、キート。

Cute:

YAMAHA

ヤマハ発動機株式会社
〒438 静岡県磐田市新貝2500
TEL 05383(2)1111

安全速度で走り出し、一時停止と安全確認を正確に、右左折は徐行して慎重に、よく見、よく知らせることを心がけ、定期点検を受けよう。走行中のマフラーに熱い油が注ぎ込まれ、早朝・夕暮れは早めのヘッドライトの点灯を。

HAVE A NICE RIDE! ■ヘルメットを必ずかぶりましょう。■技能講習を受けましょう。■自賠責保険をお忘れなく。
ナイスライディングをよろしく。

- アメリカン・モーニングの軽やかなリズムに乗って、さわやかにデビューしたヤマハキート。タラ・フィッツパトリックの笑顔とキートのキビキビした走りが、はやくもお茶の間の話題を呼んでいます。
- このテレビCFと連動して、6月から8月までの3ヵ月にわたり、女性誌を通じてキート新発売広告も展開されます。
- 掲載誌は『アンアン』『ノンノ』『ジェイ・ジェイ』『女性自身』『ef』の5誌。いずれも、キートのメインターゲットである、若い女性層を対象とした人気雑誌です。



- また、一連のマス広告活動と連動して、「アメリカン・モーニング」が「ランディ・ヴァンウォーマー・グレイテストヒッツ」からシングルカットされ、CBSソニーから発売されています。「ヤマハ・キート・CFイメージソング」として、共通イメージの写真をジャケットにしています。(CBSソニー、07SP 809 ¥700)
- こうして多彩に展開中のキート新発売マス広告キャンペーンを、お店のスクーター商戦にお役にしてください。「キート&チャンプ」この夏も、スクーターはヤマハです。